

平成24年度

桑名保健所・北勢福祉事務所 年報
(旧 桑名保健福祉事務所)

《平成25年 9月発行》

※ 本冊子は、「桑名保健福祉事務所保健衛生室(現・桑名保健所)」
並びに「桑名保健福祉事務所福祉相談室(現・北勢福祉事務所)」が、
平成24年度中に取り組んだ事業や内容等を中心に取りまとめたものです。
平成25年4月からは「桑名保健所」及び「北勢福祉事務所」に組織改正
されています。

桑名保健所
北勢福祉事務所

目 次

1 管内概況

(1) 管内略図	…… 1
(2) 桑名保健所(桑名庁舎) の位置図	…… 1
(3) 北勢福祉事務所(四日市庁舎) の位置図	…… 3
(4) 桑名保健所・北勢福祉事務所の概要(平成25年度体制)	…… 4
(5) 管内の状況	…… 5
(6) 人口動態統計	…… 8

2 三重県民カビジョン

1 三重県民カビジョン・行動計画における事業実績	……16
2 三重県民カビジョン・行動計画の政策体系	……16

施策111 防災・減災対策の推進

基本事業11105 災害医療体制の整備

1 災害拠点病院	……17
2 地域災害拠点薬局	……17

施策113 食の安全・安心の確保

基本事業11301 食品の安全・安心の確保

1 食品衛生	……18
2 食品表示等指導相談事業	……21

施策114 感染症の予防と体制の整備

基本事業11402 感染症危機管理体制の整備

1 感染症の予防事業	……22
------------	------

基本事業11403 感染症対策のための相談・検査の推進

1 エイズ対策促進事業	……23
2 予防接種	……24
3 結核予防事業	……25

施策121 医師確保と医療体制の整備

基本事業12101 医療分野の人材確保

1 保健師活動状況	……29
2 看護学生等保健所実習指導	……29
3 医師臨床研修受入状況	……29

基本事業12102 救急・へき地等の医療の確保

1 地域救急医療対策事業	……30
2 救急告示医療機関	……31

基本事業12103 医療の質の向上

1 医務	……32
------	------

施策123 こころと身体健康対策の推進

基本事業12301 健康づくり活動の推進

- 1 健康食育推進事業 ……34
- 2 「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進事業 ……37
- 3 たばこ対策 ……38

基本事業12302 こころの健康づくりの推進

- 1 こころの健康づくり（自殺予防対策）研修会 ……39
- 2 啓発活動事業 ……39
- 3 人材育成事業 ……39

基本事業12303 生活習慣病・難病対策の推進

- 1 原子爆弾被爆者対策事業 ……40
- 2 難病在宅ケア事業 ……41
- 3 特定疾患治療研究事業 ……42
- 4 肝炎治療特別促進事業 ……44
- 5 健康増進事業 ……45
- 6 骨髄バンク ……45
- 7 臓器移植啓発事業 ……45
- 8 ハンセン病啓発事業 ……45

施策134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保

基本事業13401 薬物乱用防止対策の推進

- 1 薬物乱用防止対策 ……46

基本事業13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保

- 1 薬事 ……47
- 2 献血推進 ……48

基本事業13403 生活衛生営業の衛生水準の確保

- 1 生活衛生 ……49

基本事業13404 人と動物との共生環境づくり

- 1 狂犬病予防 ……50
- 2 動物愛護 ……51
- 3 動物飼う前教室 ……51
- 4 動物取扱業 ……51

施策141 介護基盤整備などの高齢者福祉の充実

基本事業14101 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上

- 1 介護保険制度 ……52

基本事業14102 介護基盤の整備促進

- 1 高齢者福祉 ……53

施策142 障がい者の自立と共生

基本事業14202 障がい者福祉サービスの充実	
1 障がい者福祉	……55
2 障がい福祉サービス事業所	……56
基本事業14204 精神障がい者の保健医療の確保	
1 精神保健医療対策事業	……58
基本事業14205 障がい者の社会参加環境づくり	
1 精神障がい者地域生活支援事業	……59
2 精神障がい者社会復帰推進事業	……59

施策143 支え合いの福祉社会づくり

基本事業14301 地域福祉活動と権利擁護の推進	
1 民生委員・児童委員等配置状況	……62
2 三重おもいやり駐車場利用証制度の状況	……62
3 社会福祉施設等	……63
基本事業14305 生活困窮者の生活保障と自立支援	
1 生活保護	……64

施策212 男女共同参画の社会づくり

基本事業21204 性別に基づく暴力等への取組	
1 女性相談事業	……65

施策232 子育て支援策の推進

基本事業23201 保育・放課後児童対策等の充実	
1 放課後児童クラブ室の整備	……67
2 児童福祉施設の整備状況	……67
基本事業23202 母子保健対策の推進	
1 母子保健対策事業	……69
2 母子医療対策事業	……71
3 母体保護事業	……73
基本事業23203 ひとり親家庭等の自立の支援	
1 母子福祉事業	……74
2 母子生活支援施設の整備	……74

桑名保健所(桑名保健福祉事務所)の沿革	……75
---------------------	------

1 管内概況

(1) 管内略図



(2) 桑名保健所 (桑名庁舎)

ア 位置図



イ 詳細位置図



- ウ 交通 JR・近鉄：「桑名駅」から徒歩15分
 自動車：◇東名阪自動車道「桑名IC」桑名市方面へ(国道1号を右折)約15分
 ◇国道1号線 (名古屋方面から)市役所前交差点50m先左折
 (四日市方面から)浅川交差点右折すぐ左折
 ◇国道23号線 地蔵交差点から 約5分

エ 名称、住所

三重県桑名保健所 (桑名庁舎内)
 〒 511-8567 三重県桑名市中央町5-7-1
 代表電話 0594-24-3621 Fax 0594-24-3692

オ 健康診断・相談等日程

1) 健康相談

平成23年4月1日現在

	項目	受付時間	備考
火曜日	骨髄バンク登録受付	9:30~11:00	毎週火曜(予約制)
	特定感染症(エイズ含む) 相談・検査	13:00~14:30	毎週火曜
水曜日	こころの健康相談	奇数月 9:30~ 偶数月 13:30~	第4水曜(予約制)
木曜日	感染症健康診断(結核)	14:30~15:00	第1・3木曜(予約制)

(3) 北勢福祉事務所 (四日市庁舎)

ア 位置図



イ 詳細位置図



- ウ 交通 **近鉄:** 名古屋線「新正駅」徒歩5分
自動車: ◇国道1号線 南警察署前交差点 すぐ

エ 名称、住所

北勢福祉事務所 (四日市庁舎)
 〒 510-8511 三重県四日市市新正4丁目21番5号
 代表電話 059-352-0586 Fax 059-352-0598

(4) 桑名保健所・北勢福祉事務所の概要 (平成25年度体制)

●桑名保健所 組織及び所掌事務

<p>保健衛生室</p> <p>所長 長坂 裕二 TEL 0594-24-3621</p> <p>副所長兼保健衛生室長 三谷 賢二 TEL 0594-24-3621</p>	<p>《総務企画課 7名》 TEL 0594-24-3621 ・医療従事者の免許申請 ・災害医療 衛生統計 保健医療計画 ・医療・保健関係の研修 ・病院・診療所開設許可(届け) 医療監視業務</p> <p>《健康増進課 7名》 TEL 0594-24-3625 ・感染症(発生動向調査)対策 ・結核医療・予防 エイズ相談・検査 ・ヘルシーピープルみえ・21 ・保健栄養対策 歯科保健 ・こころの健康づくり</p> <p>《地域保健課 9名》 TEL 0594-24-3620 ・難病、特定疾患対策 ・母子保健 ・精神保健福祉 ・特定不妊治療費助成事業 ・原子爆弾被害者対策</p> <p>《衛生指導課 10名》 TEL 0594-24-3623 ・食品衛生 動物愛護推進 ・医薬品、毒劇物 墓地及び火葬場 ・旅館、公衆浴場、興行場 献血、骨髄バンク登録推進 ・理容、美容、クリーニング(免許申請・調理師免許含む) ・大規模食品販売業・大量調理施設・製造業監視指導 ・食品表示</p>	<p>課長 坂倉 浩</p> <p>課長 板羽 聖治</p> <p>課長 谷出 早由美</p> <p>課長 佐藤 和彦</p>
--	---	---

一般事務等	9 名
医師	1 名
獣医師	5 名
薬剤師	5 名
保健師	8 名
診療放射線技師	2 名
臨床検査技師	3 名
管理栄養士	2 名
合計	35 名

●北勢福祉事務所 組織及び所掌事務

<p>所長 市川 茂 TEL 059-352-0580</p>	<p>《福祉課 8名》 TEL 059-352-0586 ・高齢者福祉 介護保険 ・身体・知的障がい者福祉 ・障がい者自立支援制度 ・保育所等児童福祉 福祉行政報告例 ・民生委員組織活動支援 特別障害者手当等 ・ユニバーサルデザイン 女性相談、ひとり親家庭相談</p> <p>《生活保護課 6名》 TEL 059-352-0235 ・生活保護</p>	<p>課長 板谷 俊夫</p> <p>課長 川北 博道</p>
---	---	---------------------------------

一般事務等	15 名
-------	------

(5) 管内の状況

ア 市町の面積・世帯数及び人口の状況

資料：三重県戦略企画部統計課

種別 市町	平成22年国勢調査		平成24年10月1日現在				世帯数の伸び率	人口の伸び率
	世帯数	総人口	面積(km ²)	世帯数	総人口	人口密度(人/km ²)		
計	100,885	282,097	516.16	103,583	283,338	548.9	102.7%	100.4%
桑名市	51,525	140,290	136.61	52,850	140,812	1,030.8	102.6%	100.4%
いなべ市	15,972	45,684	219.58	16,362	45,640	207.9	102.4%	99.9%
木曾岬町	2,250	6,855	15.72	2,289	6,710	426.8	101.7%	97.9%
東員町	8,580	25,661	22.66	8,725	25,561	1,128.0	101.7%	99.6%
菰野町	13,568	39,978	106.89	14,001	40,250	376.6	103.2%	100.7%
朝日町	3,389	9,626	5.99	3,526	9,949	1,660.9	104.0%	103.4%
川越町	5,601	14,003	8.71	5,830	14,416	1,655.1	104.1%	102.9%
三重県	704,607	1,854,724	5,777.31	711,905	1,838,611	318.2	101.0%	99.1%

イ 管内市町の状況

平成15年12月1日

北勢町、員弁町、大安町、藤原町が合併し、いなべ市となる。

平成16年12月6日

桑名市、多度町、長島町が合併し、桑名市となる。

平成20年4月1日

菰野町、朝日町、川越町が管内となる。

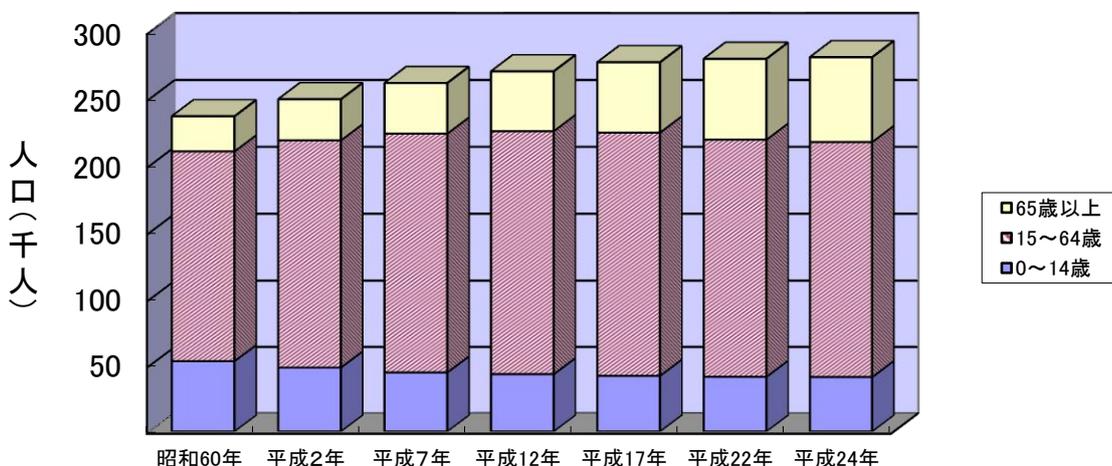


(ウ) 管内人口の推移

資料：三重県戦略企画部統計課 (各年10月1日現在人口)

	平成2年 1990年	平成7年 1995年	平成12年 2000年	平成17年 2005年	平成22年 2010年	平成24年 2012年
計	249,533	261,687	270,433	277,419	282,097	283,338
桑名市	124,042	129,595	134,856	138,963	140,290	140,812
いなべ市	43,882	45,746	45,630	46,446	45,684	45,640
木曾岬町	7,167	7,231	7,172	6,965	6,855	6,710
東員町	25,447	26,235	26,305	25,897	25,661	25,561
菰野町	32,263	35,117	37,972	38,986	39,978	40,250
朝日町	6,744	6,900	6,716	7,114	9,626	9,949
川越町	9,988	10,863	11,782	13,048	14,003	14,416

桑名管内(菰野、朝日、川越含む)の3区分別人口割合の推移

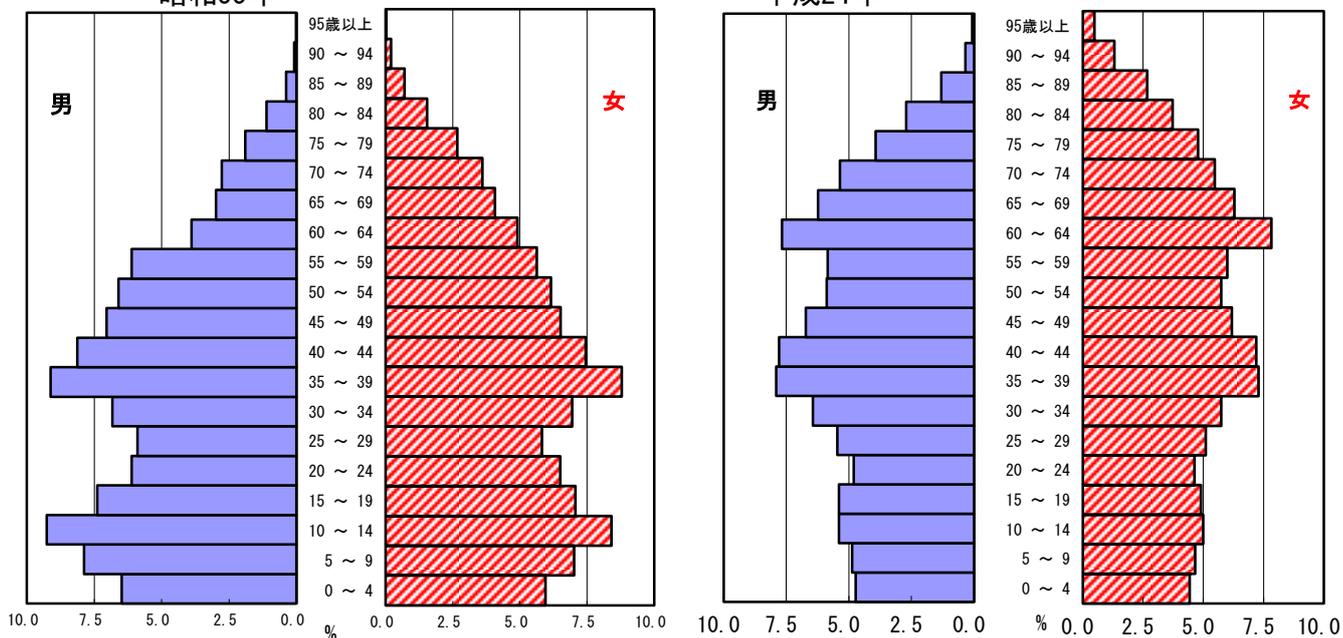


桑名市及びいなべ市の平成12年以前については、合併があったものとして計算しています。

【管内の人口ピラミッド】

昭和55年

平成24年



(エ) 管内市町の人口構成

(平成24年10月1日現在)

(平成24年10月1日現在)

市町村名	総人口	年齢区分別人口 (年齢不詳を除く)			少年人口 (18歳未満人口)				
		年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	0～5歳	6～11歳	12～14歳	15～17歳	計
管内	283,338	41,194	176,337	63,444	15,610	16,612	8,972	8,692	49,886
桑名市	140,812	20,194	87,354	31,431	7,642	8,054	4,498	4,389	24,583
いなべ市	45,640	6,217	28,782	10,627	2,263	2,532	1,422	1,449	7,666
木曽岬町	6,710	756	4,248	1,706	264	302	190	180	936
東員町	25,561	3,447	16,228	5,833	1,287	1,434	726	678	4,125
菰野町	40,250	6,057	24,531	9,411	2,222	2,457	1,378	1,358	7,415
朝日町	9,949	2,156	5,900	1,850	914	945	297	216	2,372
川越町	14,416	2,367	9,294	2,586	1,018	888	461	422	2,789
三重県	1,838,611	247,704	1,117,043	461,692	93,284	100,501	53,919	54,812	302,516

資料：三重県戦略企画部統計課

(平成24年10月1日現在)

(平成24年10月1日現在)

	年齢区分別割合		
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
管内	14.5	62.2	22.4
桑名市	14.3	62.0	22.3
いなべ市	13.6	63.1	23.3
木曽岬町	11.3	63.3	25.4
東員町	13.5	63.5	22.8
菰野町	15.0	60.9	23.4
朝日町	21.7	59.3	18.6
川越町	16.4	64.5	17.9
三重県	13.5	60.8	25.1

年齢構成指数			
年少人口 指数	老年人口 指数	従属人口 指数	老年化 指数
23.4	36.0	59.3	154.0
23.1	36.0	59.1	155.6
21.6	36.9	58.5	170.9
17.8	40.2	58.0	225.7
21.2	35.9	57.2	169.2
24.7	38.4	63.1	155.4
36.5	31.4	67.9	85.8
25.5	27.8	53.3	109.3
22.2	41.3	63.5	186.4

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少人口 (0～14歳)}}{\text{生産年齢人口 (15～64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口 (65歳以上)}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = \frac{\text{年少人口} + \text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

(6) 人口動態統計

ア 人口動態総覧

平成23年の人口動態（確定数）の概況は表1のとおりです。

人口動態確定数は、平成20年から桑名管内には菰野町、朝日町、川越町が含まれたデータを掲載しました。（以下3町を含んだデータで比較）

(ア) 出生

管内の出生数は2,419人で前年より131人減少しました。出生率は8.6で全国・三重県の8.3と比べると0.3ポイント高くなっています。

(イ) 死亡

管内の死亡数は2,480人で前年より85人減少しました。死亡率は8.8で、三重県の10.6、全国の9.9より下回っています。

(ウ) 乳児死亡

乳児の生存は母体の健康状態や養育条件等の影響を強く受けることから、地域の衛生状態、生活水準を反映する指標として重視されています。管内の乳児死亡数は6人で、前年より1人増加しており、新生児死亡数は2人で前年より1人増加しています。

(エ) 死産

管内の死産数は50人で、前年より10人減少しました。
自然死産率は7.7であり人工死産率は12.6です。

(オ) 周産期死亡

母体の健康状態に強く影響される指標です。周産期死亡数は8人で前年に比べ11人減少し、周産期死亡率は3.3です。

(カ) 婚姻と離婚

婚姻件数は1,417組で前年より17組減少しました。婚姻率は5.0で前年より0.1ポイント減少しました。

離婚件数は463件で前年より31件減少しました。離婚率は1.64で前年より0.11ポイント減少しました。

(キ) 自然増加

管内の自然増加率は-0.2ポイントで前年に引き続いてマイナス傾向です。三重県は-2.3ポイントで平成17年から減少傾向です。

イ 死亡の動向

主な死因別の死亡状況を表2、うち悪性新生物部位別死亡状況を表3に示しました。

分母に用いた人口は、三重県データバンクシステムにより算出した平成23年10月1日現在推計人口（外国籍人口含む）によります。

第1位悪性新生物680人、第2位心疾患383人、第3位脳血管疾患246人、第4位肺炎245人で平成19年から肺炎が第3位となっていたが、3位と4位が逆転しました。

ウ 各種グラフ

合計特殊出生率、乳児死亡率、年齢調整死亡率等の推移及び平成23年の年齢調整死亡率上位5疾患をグラフ1に示しました。

表1 人口動態総覧 (実数、率) 市町村別

平成23年確定数

	市町 (県・ 全国)	人口 (10月1 日)	出生			低体重児 (再掲)			死亡			乳児死亡 (再掲)			新生 児死 亡 (再 掲)	自然 増加 数	死産			周産期死亡			婚姻	離婚	合計 特殊 出生 率
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			総数	自然	人工	総数	妊娠満 22週以 後の死 産	早期新 生児死 亡			
実 数	全国	126,180,000	1,050,806	538,271	512,535	100,378	456,333	54,745	1,253,066	656,540	596,526	2,463	1,269	1,194	1,147	△ 202,260	25,751	11,940	13,811	4,315	3,491	824	661,895	235,719	
	三重県	1,848,107	15,080	7,742	7,338	1,353	614	739	19,271	10,038	9,233	37	15	22	16	△ 4,191	333	167	166	67	57	10	8,947	3,264	
	管内	282,896	2,419	1,249	1,170	214	87	127	2,480	1,256	1,224	6	2	4	2	△ 61	50	19	31	8	8	0	1,417	463	
	桑名市	140,603	1,197	625	572	104	45	59	1,164	586	578	3	1	2	2	33	25	12	13	6	6	0	701	221	
	いなべ市	45,709	349	177	172	36	13	23	491	251	240	1	0	1	0	△ 142	7	2	5	1	1	0	222	62	
	木曾岬町	6,835	37	18	19	0	0	0	49	26	23	0	0	0	0	△ 12	2	1	1	0	0	0	25	14	
	東員町	25,631	179	89	90	17	6	11	209	101	108	1	0	1	0	△ 30	3	1	2	0	0	0	119	40	
	菰野町	40,078	365	183	182	32	16	16	403	206	197	0	0	0	0	△ 38	9	0	9	0	0	0	195	69	
	朝日町	9,831	132	74	58	11	4	7	53	28	25	0	0	0	0	79	3	2	1	0	0	0	55	14	
川越町	14,209	160	83	77	14	3	11	111	58	53	1	1	0	0	49	1	1	0	1	1	0	100	43		
率	全国		8.3	8.8	7.9	95.5	84.8	106.8	9.9	10.7	9.2	2.3	2.4	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8	4.1	3.3	0.8	5.2	1.87	1.39
	三重県		8.3	8.6	7.7	89.7	79.3	100.7	10.6	11.2	9.7	2.5	1.9	3.0	1.1	△ 2.3	21.6	10.8	10.8	4.4	3.8	0.7	4.8	1.77	1.47
	管内		8.6	8.9	8.2	88.5	69.7	108.5	8.8	9.0	8.6	2.5	1.6	3.4	0.8	△ 0.2	20.3	7.7	12.6	3.3	3.3	0.0	5.0	1.64	1.45
	桑名市		8.5	9.0	8.0	86.9	72.0	103.1	8.3	8.5	8.1	2.5	1.6	3.5	1.7	0.2	20.5	9.8	10.6	5.0	5.0	0.0	5.0	1.57	1.44
	いなべ市		7.6	7.7	7.6	103.2	73.4	133.7	10.7	10.9	10.6	2.9	0.0	5.8	0.0	△ 3.1	19.7	5.6	14.0	2.9	2.9	0.0	4.9	1.36	1.40
	木曾岬町		5.4	5.2	5.6	0.0	0.0	0.0	7.2	7.6	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 1.8	51.3	25.6	25.6	0.0	0.0	0.0	3.7	2.05	1.03
	東員町		7.0	7.1	6.9	95.0	67.4	122.2	8.2	8.1	8.2	5.6	0.0	11.1	0.0	△ 1.2	16.5	5.5	11.0	0.0	0.0	0.0	4.6	1.56	1.21
	菰野町		9.1	9.4	8.8	87.7	87.4	87.9	10.1	10.6	9.6	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 0.9	24.1	0.0	24.1	0.0	0.0	0.0	4.9	1.72	1.64
	朝日町		13.4	15.0	11.8	83.3	54.1	120.7	5.4	5.7	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	22.2	14.8	7.4	0.0	0.0	0.0	5.6	1.42	1.75
川越町		11.3	11.5	11.0	87.5	36.1	142.9	7.8	8.0	7.6	6.3	12.0	0.0	0.0	3.4	6.2	6.2	0.0	6.2	6.2	0.0	7.0	3.03	1.59	
率の算出方法			人口千対	男子人口千 対	女子人口 千対	出生千対	男子出生 千対	女子出生千 対	人口千対	男子人口千 対	女子人口千 対	出生千対	男子出生 千対	女子出生 千対	出生千対	人口千対	出生(出生+死産) 千対			出生(出生+妊娠満22週以後 の死産)千対			人口千対		

△は減を示す。低体重児は出生体重2,500g未満のもの。乳児死亡は生後1年未満の死亡。

新生児死亡は生後4週未満の死亡。早期新生児死亡は生後1週未満の死亡。

死産は妊娠12週以後の死産の出産。後期死産は妊娠22週以後の死産。自然増加は出生数-死亡数。

分母に用いた全国以外の人口は、三重県データベースシステムにより計算しているため、厚生労働省の公表値と若干異なっています。また、「三重県」の出生率および死亡率の「総数」については厚生労働省公表の数値を使用しています。

表 2

死亡の動向 (No. 1)
市別主要死因別死亡数・死亡率（人口10万人対）、年齢調整死亡率（人口10万人対）

(平成23年確定数)

		総数			結核			悪性新生物			糖尿病			高血圧性疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	19,271	10,038	9,233	30	21	9	5,218	3,206	2,012	246	128	118	114	37	77
	率	[1042.7]	[1115.5]	[973.7]	[1.6]	[2.3]	[0.9]	[282.3]	[356.3]	[212.2]	[13.3]	[14.2]	[12.4]	[6.2]	[4.1]	[8.1]
	年齢調整死亡率	393.3	540.0	277.1	0.48	0.94	0.18	123.7	176.4	83.1	5.01	6.86	3.36	1.77	1.90	1.53
管内	死亡数	2,480	1,256	1,224	4	3	1	680	411	269	27	12	15	11	3	8
	率	[876.6]	[898.5]	[855.3]	[1.4]	[2.1]	[0.7]	[240.4]	[294.0]	[188.0]	[9.5]	[8.6]	[10.5]	[3.9]	[2.1]	[5.6]
	年齢調整死亡率	369.6	485.8	278.7	0.51	0.99	0.22	119.0	163.4	84.7	3.37	4.12	2.83	1.25	1.45	0.85
桑名市	死亡数	1,164	586	578	3	3	0	313	192	121	13	5	8	7	2	5
	率	[827.9]	[848.3]	[808.1]	[2.1]	[4.3]	[0.0]	[222.6]	[278.0]	[169.2]	[9.2]	[7.2]	[11.2]	[5.0]	[2.9]	[7.0]
	年齢調整死亡率	357.5	459.4	280.4	0.76	1.98	0.00	109.8	153.6	75.6	2.92	3.43	2.36	1.93	2.34	1.15
いなべ市	死亡数	491	251	240	0	0	0	128	79	49	3	2	1	1	1	0
	率	[1074.2]	[1085.7]	[1062.4]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[280.0]	[341.7]	[216.9]	[6.6]	[8.7]	[4.4]	[2.2]	[4.3]	[0.0]
	年齢調整死亡率	397.4	539.0	276.9	0.00	0.00	0.00	132.0	185.5	87.0	2.66	3.60	2.56	0.40	1.40	0.00
木曾岬町	死亡数	49	26	23	0	0	0	12	5	7	0	0	0	0	0	0
	率	[716.9]	[757.6]	[675.9]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[175.6]	[145.7]	[205.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	337.7	438.2	239.6	0.00	0.00	0.00	73.8	78.0	61.5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
東員町	死亡数	209	101	108	1	0	1	55	31	24	4	3	1	0	0	0
	率	[815.4]	[807.2]	[823.3]	[3.9]	[0.0]	[7.6]	[214.6]	[247.7]	[183.0]	[15.6]	[24.0]	[7.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	348.3	446.5	274.4	1.59	0.00	2.57	110.3	139.5	91.1	6.88	12.18	2.57	0.00	0.00	0.00
菰野町	死亡数	403	206	197	0	0	0	122	73	49	3	0	3	0	0	0
	率	[1005.5]	[1056.4]	[957.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[304.4]	[374.4]	[238.1]	[7.5]	[0.0]	[14.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	420.1	560.5	314.1	0.00	0.00	0.00	156.6	208.0	120.4	2.25	0.00	3.80	0.00	0.00	0.00
朝日町	死亡数	53	28	25	0	0	0	15	9	6	2	1	1	2	0	2
	率	[539.1]	[569.1]	[509.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[152.6]	[182.9]	[122.2]	[20.3]	[20.3]	[20.4]	[20.3]	[0.0]	[40.7]
	年齢調整死亡率	253.0	332.2	186.5	0.00	0.00	0.00	95.1	113.7	80.9	9.14	8.81	12.40	5.67	0.00	8.36
川越町	死亡数	111	58	53	0	0	0	35	22	13	2	1	1	1	0	1
	率	[781.2]	[802.0]	[759.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[246.3]	[304.2]	[186.3]	[14.1]	[13.8]	[14.3]	[7.0]	[0.0]	[14.3]
	年齢調整死亡率	377.2	539.2	257.8	0.00	0.00	0.00	124.2	195.9	82.2	6.45	9.12	2.47	1.88	0.00	2.47

死因別死亡率 = $\frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000$
 年齢調整死亡率 = $\frac{\{\text{観察集団の各年齢階級の死亡率} \times \text{基準人口集団のその年齢階級の人口}\} \text{の各年齢階級の総和}}{\text{基準となる人口集団の総和 (昭和60年モデル人口)}} \times 100,000$

表 2

(No.2)

(平成23年確定数)

		心疾患 (高血圧性を除く)			脳血管疾患			大動脈瘤及び解離			肺炎			慢性閉塞性肺疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	2,841	1,350	1,491	1,966	898	1,068	264	149	115	1,867	1,012	855	287	234	53
	率	[153.7]	[150.0]	[157.2]	[106.4]	[99.8]	[112.6]	[14.3]	[16.6]	[12.1]	[101.0]	[112.5]	[90.2]	[15.5]	[26.0]	[5.6]
	年齢調整死亡率	53.3	72.1	37.0	35.5	45.4	27.4	5.12	7.46	3.45	29.1	44.8	19.5	4.83	10.36	1.30
管内	死亡数	383	198	185	246	101	145	27	15	12	245	133	112	45	41	4
	率	[135.4]	[141.6]	[129.3]	[87.0]	[72.3]	[101.3]	[9.5]	[10.7]	[8.4]	[86.6]	[95.1]	[78.3]	[15.9]	[29.3]	[2.8]
	年齢調整死亡率	53.1	76.6	33.4	34.3	38.1	31.3	3.43	4.97	2.62	28.6	44.1	19.1	5.90	14.00	0.70
桑名市	死亡数	180	95	85	125	44	81	11	9	2	120	67	53	22	20	2
	率	[128.0]	[137.5]	[118.8]	[88.9]	[63.7]	[113.2]	[7.8]	[13.0]	[2.8]	[85.3]	[97.0]	[74.1]	[15.6]	[29.0]	[2.8]
	年齢調整死亡率	52.9	76.2	33.2	38.1	36.3	39.4	2.96	6.14	1.04	28.4	43.3	20.5	5.80	13.88	0.98
いなべ市	死亡数	92	41	51	47	25	22	5	4	1	43	20	23	10	8	2
	率	[201.3]	[177.4]	[225.8]	[102.8]	[108.1]	[97.4]	[10.9]	[17.3]	[4.4]	[94.1]	[86.5]	[101.8]	[21.9]	[34.6]	[8.9]
	年齢調整死亡率	58.2	77.3	43.2	36.1	49.0	26.8	2.89	6.41	1.17	27.8	37.4	20.1	7.04	15.13	1.13
木曾岬町	死亡数	9	5	4	4	2	2	0	0	0	5	2	3	1	1	0
	率	[131.7]	[145.7]	[117.5]	[58.5]	[58.3]	[58.8]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[73.2]	[58.3]	[88.2]	[14.6]	[29.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	51.7	69.1	33.1	24.6	29.3	18.5	0.00	0.00	0.00	26.1	27.6	20.1	3.05	14.17	0.00
東員町	死亡数	29	13	16	16	7	9	2	1	1	20	10	10	7	7	0
	率	[113.1]	[103.9]	[122.0]	[62.4]	[55.9]	[68.6]	[7.8]	[8.0]	[7.6]	[78.0]	[79.9]	[76.2]	[27.3]	[55.9]	[0.0]
	年齢調整死亡率	45.6	58.9	29.5	18.8	26.5	13.7	3.76	4.13	3.81	25.4	39.0	18.9	9.70	28.62	0.00
菰野町	死亡数	47	30	17	37	16	21	6	0	6	48	29	19	5	5	0
	率	[117.3]	[153.8]	[82.6]	[92.3]	[82.1]	[102.1]	[15.0]	[0.0]	[29.2]	[119.8]	[148.7]	[92.3]	[12.5]	[25.6]	[0.0]
	年齢調整死亡率	53.5	88.8	24.7	33.1	40.6	26.4	4.32	0.00	6.84	38.9	69.3	18.5	6.49	13.80	0.00
朝日町	死亡数	7	4	3	3	1	2	2	1	1	3	2	1	0	0	0
	率	[71.2]	[81.3]	[61.1]	[30.5]	[20.3]	[40.7]	[20.3]	[20.3]	[20.4]	[30.5]	[40.7]	[20.4]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	32.7	53.9	12.5	10.4	11.1	8.4	11.02	12.84	8.17	13.5	23.8	4.2	0.00	0.00	0.00
川越町	死亡数	19	10	9	14	6	8	1	0	1	6	3	3	0	0	0
	率	[133.7]	[138.3]	[129.0]	[98.5]	[83.0]	[114.7]	[7.0]	[0.0]	[14.3]	[42.2]	[41.5]	[43.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	62.3	90.5	45.4	39.1	50.7	27.8	3.98	0.00	6.95	14.8	24.6	7.4	0.00	0.00	0.00

表 2

(No.3)

(平成23年確定数)

		喘息			肝疾患			腎不全			老衰			不慮の事故			自殺		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	32	17	15	200	116	84	384	184	200	1,196	306	890	818	478	340	359	259	100
	率	[1.7]	[1.9]	[1.6]	[10.8]	[12.9]	[8.9]	[20.8]	[20.4]	[21.1]	[64.7]	[34.0]	[93.9]	[44.3]	[53.1]	[35.9]	[19.4]	[28.8]	[10.5]
	年齢調整死亡率	0.59	0.90	0.35	5.22	7.31	3.30	6.48	8.66	4.90	13.8	11.9	14.4	20.5	30.2	12.3	17.3	25.8	8.9
管内	死亡数	7	2	5	24	10	14	33	14	19	161	35	126	93	47	46	41	27	14
	率	[2.5]	[1.4]	[3.5]	[8.5]	[7.2]	[9.8]	[11.7]	[10.0]	[13.3]	[56.9]	[25.0]	[88.0]	[32.9]	[33.6]	[32.1]	[14.5]	[19.3]	[9.8]
	年齢調整死亡率	0.83	0.64	0.94	4.30	4.48	3.91	3.53	4.54	2.82	13.6	10.2	15.2	17.3	20.7	14.5	13.8	17.7	9.9
桑名市	死亡数	4	2	2	10	3	7	17	6	11	63	14	49	45	21	24	19	12	7
	率	[2.8]	[2.9]	[2.8]	[7.1]	[4.3]	[9.8]	[12.1]	[8.7]	[15.4]	[44.8]	[20.3]	[68.5]	[32.0]	[30.4]	[33.6]	[13.5]	[17.4]	[9.8]
	年齢調整死亡率	0.97	1.27	0.69	3.99	3.20	4.37	4.06	3.89	4.09	11.1	8.4	12.4	16.9	17.5	17.4	13.2	17.3	9.1
いなべ市	死亡数	1	0	1	4	3	1	5	2	3	39	4	35	17	11	6	8	7	1
	率	[2.2]	[0.0]	[4.4]	[8.8]	[13.0]	[4.4]	[10.9]	[8.7]	[13.3]	[85.3]	[17.3]	[154.9]	[37.2]	[47.6]	[26.6]	[17.5]	[30.3]	[4.4]
	年齢調整死亡率	1.27	0.00	2.56	3.33	6.40	0.56	2.30	3.12	1.69	18.8	5.9	25.7	13.8	21.7	8.1	14.9	23.8	6.2
木曾岬町	死亡数	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	3	2	1	2	2	0
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[43.9]	[29.1]	[58.8]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[43.9]	[58.3]	[29.4]	[29.3]	[58.3]	[0.0]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	24.45	22.42	26.46	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	35.3	62.4	3.9	26.2	51.3	0.0
東員町	死亡数	0	0	0	3	1	2	5	3	2	15	5	10	4	2	2	5	2	3
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[11.7]	[8.0]	[15.2]	[19.5]	[24.0]	[15.2]	[58.5]	[40.0]	[76.2]	[15.6]	[16.0]	[15.2]	[19.5]	[16.0]	[22.9]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	4.18	3.40	3.80	5.81	11.37	2.45	13.8	18.6	12.3	8.1	8.0	6.4	14.5	13.7	14.6
菰野町	死亡数	1	0	1	2	0	2	3	3	0	38	10	28	17	6	11	5	2	3
	率	[2.5]	[0.0]	[4.9]	[5.0]	[0.0]	[9.7]	[7.5]	[15.4]	[0.0]	[94.8]	[51.3]	[136.1]	[42.4]	[30.8]	[53.5]	[12.5]	[10.3]	[14.6]
	年齢調整死亡率	0.48	0.00	0.64	2.36	0.00	4.34	2.46	6.90	0.00	20.0	20.1	19.4	26.6	27.3	23.9	14.1	7.5	20.7
朝日町	死亡数	0	0	0	1	1	0	1	0	1	3	2	1	5	3	2	0	0	0
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[10.2]	[20.3]	[0.0]	[10.2]	[0.0]	[20.4]	[30.5]	[40.7]	[20.4]	[50.9]	[61.0]	[40.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	4.71	11.13	0.00	2.83	0.00	4.18	8.5	17.6	4.2	25.1	37.7	14.2	0.0	0.0	0.0
川越町	死亡数	1	0	1	1	1	0	2	0	2	3	0	3	2	2	0	2	2	0
	率	[7.0]	[0.0]	[14.3]	[7.0]	[13.8]	[0.0]	[14.1]	[0.0]	[28.7]	[21.1]	[0.0]	[43.0]	[14.1]	[27.7]	[0.0]	[14.1]	[27.7]	[0.0]
	年齢調整死亡率	1.88	0.00	2.47	5.31	10.09	0.00	3.76	0.00	4.94	5.6	0.0	7.4	9.6	19.2	0.0	14.7	29.0	0.0

表3

市別悪性新生物死亡数・死亡率（人口10万人対）、年齢調整死亡率（人口10万人対）
（No.1）

（平成23年確定数）

		悪性新生物 総数			内訳														
					食道			胃			結腸			直腸S状結腸移行部及び直腸			肝及び肝内胆管		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	5,218	3,206	2,012	134	116	18	749	474	275	444	232	212	205	122	83	422	276	146
	率	[282.3]	[356.3]	[212.2]	[7.3]	[12.9]	[1.9]	[40.5]	[52.7]	[29.0]	[24.0]	[25.8]	[22.4]	[11.1]	[13.6]	[8.8]	[22.8]	[30.7]	[15.4]
	年齢調整死亡率	123.7	176.4	83.1	3.48	6.70	0.77	17.1	25.9	10.3	9.92	12.26	8.25	5.38	7.47	3.57	9.8	15.2	5.2
管内	死亡数	680	411	269	16	14	2	114	69	45	65	40	25	28	13	15	55	38	17
	率	[240.4]	[294.0]	[188.0]	[5.7]	[10.0]	[1.4]	[40.3]	[49.4]	[31.4]	[23.0]	[28.6]	[17.5]	[9.9]	[9.3]	[10.5]	[19.4]	[27.2]	[11.9]
	年齢調整死亡率	119.0	163.4	84.7	2.82	5.27	0.84	18.8	28.6	10.1	11.1	14.7	9.0	4.8	5.5	4.2	10.0	15.2	5.3
桑名市	死亡数	313	192	121	9	8	1	54	31	23	38	26	12	13	5	8	22	13	9
	率	[222.6]	[278.0]	[169.2]	[6.4]	[11.6]	[1.4]	[38.4]	[44.9]	[32.2]	[27.0]	[37.6]	[16.8]	[9.2]	[7.2]	[11.2]	[15.6]	[18.8]	[12.6]
	年齢調整死亡率	109.8	153.6	75.6	3.16	6.05	0.81	18.3	26.9	10.2	13.5	19.7	9.8	4.0	3.8	4.1	7.8	10.2	5.6
いなべ市	死亡数	128	79	49	3	3	0	24	13	11	9	3	6	4	2	2	13	10	3
	率	[280.0]	[341.7]	[216.9]	[6.6]	[13.0]	[0.0]	[52.5]	[56.2]	[48.7]	[19.7]	[13.0]	[26.6]	[8.8]	[8.7]	[8.9]	[28.4]	[43.3]	[13.3]
	年齢調整死亡率	132.0	185.5	87.0	3.23	6.71	0.00	22.0	30.6	14.3	6.9	6.0	7.6	6.0	6.5	5.4	15.7	26.1	5.5
木曾岬町	死亡数	12	5	7	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0
	率	[175.6]	[145.7]	[205.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[14.6]	[0.0]	[29.4]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[14.6]	[29.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	73.8	78.0	61.5	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	7.0	13.7	0.0
東員町	死亡数	55	31	24	1	1	0	9	6	3	3	2	1	4	3	1	0	0	0
	率	[214.6]	[247.7]	[183.0]	[3.9]	[8.0]	[0.0]	[35.1]	[48.0]	[22.9]	[11.7]	[16.0]	[7.6]	[15.6]	[24.0]	[7.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	110.3	139.5	91.1	0.92	3.72	0.00	15.4	25.5	8.8	8.2	7.5	10.6	7.0	12.6	2.6	0.0	0.0	0.0
菰野町	死亡数	122	73	49	2	1	1	17	11	6	14	9	5	3	1	2	12	8	4
	率	[304.4]	[374.4]	[238.1]	[5.0]	[5.1]	[4.9]	[42.4]	[56.4]	[29.2]	[34.9]	[46.2]	[24.3]	[7.5]	[5.1]	[9.7]	[29.9]	[41.0]	[19.4]
	年齢調整死亡率	156.6	208.0	120.4	3.10	3.24	2.97	22.6	36.6	10.4	15.6	21.7	12.0	3.2	2.6	3.6	15.6	24.4	8.0
朝日町	死亡数	15	9	6	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1
	率	[152.6]	[182.9]	[122.2]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[50.9]	[101.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[30.5]	[40.7]	[20.4]
	年齢調整死亡率	95.1	113.7	80.9	0.00	0.00	0.00	28.4	60.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.4	26.7	12.4
川越町	死亡数	35	22	13	1	1	0	5	3	2	0	0	0	4	2	2	4	4	0
	率	[246.3]	[304.2]	[186.3]	[7.0]	[13.8]	[0.0]	[35.2]	[41.5]	[28.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[28.2]	[27.7]	[28.7]	[28.2]	[55.3]	[0.0]
	年齢調整死亡率	124.2	195.9	82.2	4.57	9.12	0.00	15.7	25.4	8.5	0.00	0.00	0.00	19.63	26.62	13.69	13.1	31.9	0.0

表3

(No.2)

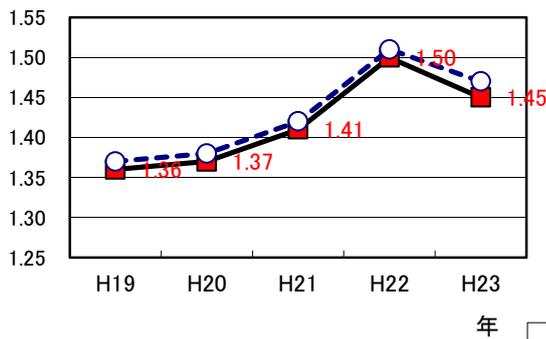
(平成23年確定数)

		内訳																	
		胆のう及びその他の胆道			膵			気管、気管及び肺			乳房			子宮			白血病		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	271	139	132	445	236	209	1,120	860	260	156	0	156	/	/	85	131	85	46
	率	[14.7]	[15.4]	[13.9]	[24.1]	[26.2]	[22.0]	[60.6]	[95.6]	[27.4]	[8.4]	[0.0]	[16.5]	/	/	[9.0]	[7.1]	[9.4]	[4.9]
	年齢調整死亡率	5.3	6.9	4.1	11.03	14.25	8.12	26.1	46.6	9.9	5.18	0.00	9.95	/	/	5.42	3.67	5.69	1.87
管内	死亡数	37	19	18	62	38	24	118	94	24	27	0	27	/	/	16	14	9	5
	率	[13.1]	[13.6]	[12.6]	[21.9]	[27.2]	[16.8]	[41.7]	[67.2]	[16.8]	[9.5]	[0.0]	[18.9]	/	/	[11.2]	[4.9]	[6.4]	[3.5]
	年齢調整死亡率	5.6	7.3	4.1	11.5	16.8	6.4	19.7	36.4	6.6	5.9	0.0	11.3	/	/	8.5	3.1	4.5	1.9
桑名市	死亡数	16	10	6	29	17	12	60	47	13	8	0	8	/	/	5	6	4	2
	率	[11.4]	[14.5]	[8.4]	[20.6]	[24.6]	[16.8]	[42.7]	[68.0]	[18.2]	[5.7]	[0.0]	[11.2]	/	/	[7.0]	[4.3]	[5.8]	[2.8]
	年齢調整死亡率	5.6	7.8	4.0	10.9	15.7	6.2	19.9	36.7	6.6	2.9	0.0	5.3	/	/	4.5	2.6	3.8	1.6
いなべ市	死亡数	10	3	7	13	7	6	18	16	2	3	0	3	/	/	3	4	3	1
	率	[21.9]	[13.0]	[31.0]	[28.4]	[30.3]	[26.6]	[39.4]	[69.2]	[8.9]	[6.6]	[0.0]	[13.3]	/	/	[13.3]	[8.8]	[13.0]	[4.4]
	年齢調整死亡率	7.3	6.9	6.9	14.4	17.0	12.4	20.8	39.1	5.1	5.4	0.0	11.0	/	/	11.7	4.6	7.1	2.3
木曾岬町	死亡数	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	/	/	1	1	0	1
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[43.9]	[58.3]	[29.4]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	/	/	[29.4]	[14.6]	[0.0]	[29.4]
	年齢調整死亡率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	36.4	3.9	0.0	0.0	0.0	/	/	3.9	7.0	0.0	14.2
東員町	死亡数	3	2	1	4	3	1	11	8	3	3	0	3	/	/	4	1	1	0
	率	[11.7]	[16.0]	[7.6]	[15.6]	[24.0]	[7.6]	[42.9]	[63.9]	[22.9]	[11.7]	[0.0]	[22.9]	/	/	[30.5]	[3.9]	[8.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	4.8	8.5	1.2	9.5	17.8	1.2	19.1	31.8	8.3	5.8	0.0	10.7	/	/	25.5	5.0	9.6	0.0
菰野町	死亡数	5	2	3	10	7	3	21	17	4	10	0	10	/	/	3	2	1	1
	率	[12.5]	[10.3]	[14.6]	[25.0]	[35.9]	[14.6]	[52.4]	[87.2]	[19.4]	[25.0]	[0.0]	[48.6]	/	/	[14.6]	[5.0]	[5.1]	[4.9]
	年齢調整死亡率	4.8	4.8	4.6	12.6	18.6	7.5	23.4	44.5	8.6	14.8	0.0	28.1	/	/	13.7	2.7	3.2	2.1
朝日町	死亡数	0	0	0	2	1	1	2	1	1	2	0	2	/	/	0	0	0	0
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[20.3]	[20.3]	[20.4]	[20.3]	[20.3]	[20.4]	[20.3]	[0.0]	[40.7]	/	/	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	0.0	0.0	0.0	10.7	15.0	4.2	10.5	11.1	10.0	19.2	0.0	37.9	/	/	0.0	0.0	0.0	0.0
川越町	死亡数	3	2	1	4	3	1	3	3	0	1	0	1	/	/	0	0	0	0
	率	[21.1]	[27.7]	[14.3]	[28.2]	[41.5]	[14.3]	[21.1]	[41.5]	[0.0]	[7.0]	[0.0]	[14.3]	/	/	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	10.5	17.5	2.5	15.48	31.24	2.47	8.6	22.7	0.0	9.42	0.00	20.97	/	/	0.00	0.00	0.00	0.00

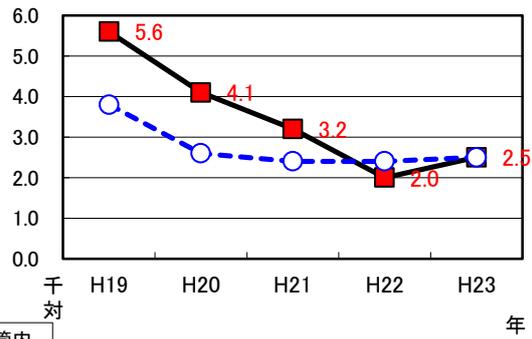
グラフ1

平成20年からは、桑名管内に菟野町、川越町、朝日町が含まれます。

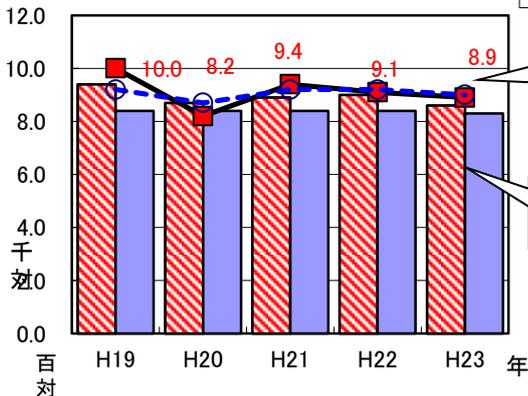
合計特殊出生率の推移



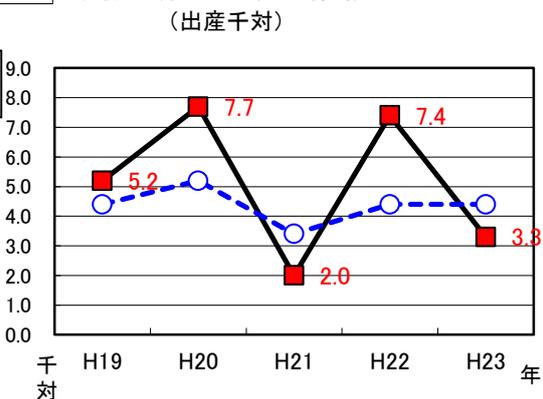
乳児死亡率の推移



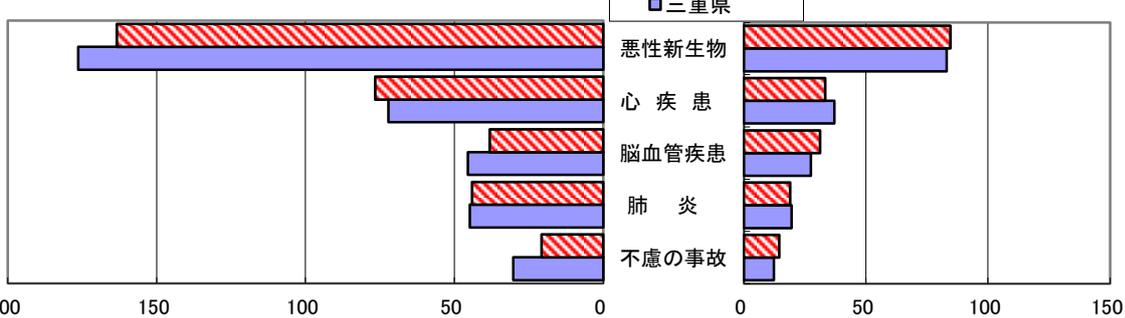
出生率・低体重児出生率の推移



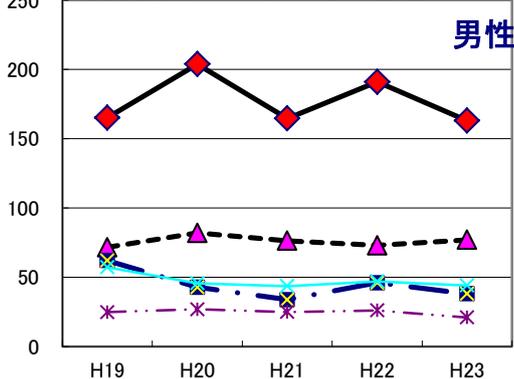
周産期死亡率の推移



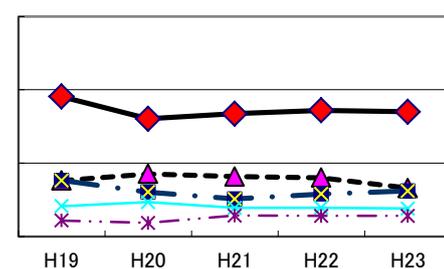
年齢調整死亡率 (平成23年)



年齢調整死亡率の年次推移



女性



2 三重県民カビジョン

三重県民カビジョン・行動計画における事業実績

1 三重県民カビジョン・行動計画における事業実績

桑名保健福祉事務所（桑名保健所及び北勢福祉事務所）各課における事業実績を、「三重県民カビジョン・行動計画」による「政策－施策－基本事業」の順に並び替えました。

従って、「三重県民カビジョン・行動計画」のうち保健福祉事務所業務に関係しない部分は省略してあります。また、同じ基本事業で複数の課で担当している事業もあります。

2 三重県民カビジョン・行動計画の政策体系

（政策展開の基本方向＜三つの柱＞）

第1節 「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

（政策）

（施策）

1 危機管理 ～災害等の危機から命と暮らしを守る社会～

111 防災・減災対策の推進（基本事業11105） …17

112 治山・治水・海岸保全の推進

113 食の安全・安心の確保（基本事業11301） …18

114 感染症の予防と体制の整備（基本事業11402、11403） …22

2 命を守る ～健康な暮らしと安心できる医療体制～

121 医師確保と医療体制の整備（基本事業12101～12103） …29

122 がん対策の推進

123 こころと身体健康対策の推進（基本事業12301～12303） …34

3 暮らしを守る ～誰もが安全で安心して暮らせる地域社会～

131 犯罪に強いまちづくり

132 交通安全のまちづくり

133 消費生活の安全の確保

134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保（基本事業13401～13404） …46

4 共生の福祉社会 ～地域の中で誰もが共に支え合う社会～

141 介護基盤整備などの高齢者福祉の充実（基本事業14101、14102） …52

142 障がい者の自立と共生（基本事業14202、14204、14205） …55

143 支え合いの福祉社会づくり（基本事業14301、14305） …62

5 環境を守る持続可能な社会 ～自然を大切にし、環境への負荷が少ない社会～ （施策については省略）

第2節 「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

1 人権の尊重と多様性を認め合う社会 ～一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる社会～

211 人権が尊重される社会づくり

212 男女共同参画の社会づくり（基本事業21204） …65

213 多文化共生社会づくり

214 NPOの参画による「協創」の社会づくり

2 教育の充実 ～一人ひとりの個性と能力を育む教育～ （施策については省略）

3 子どもの育ちと子育て ～子どもが豊かに育つことができる社会～

231 子どもの育ちを支える家庭・地域づくり

232 子育て支援策の推進（基本事業23201～23203） …67

233 児童虐待の防止と社会的養護の推進

4 スポーツの推進 ～夢と感動を育む社会～ （施策については省略）

5 地域との連携 ～誰もが魅力を感じ、活力のある地域～ （施策については省略）

6 文化と学び ～地域の誇りと心の豊かさを育む社会～ （施策については省略）

第3節 「拓く」～強みを生かした経済の躍動を実感できるために～

1 農林水産業 ～食や暮らしと地域経済を支える農林水産業～ （施策については省略）

2 強じんて多様な産業 ～地域に活力と雇用を生み出す産業構造への転換～ （施策については省略）

3 雇用の確保 ～誰もが働ける社会～ （施策については省略）

4 世界に開かれた三重 ～観光産業の振興と国際戦略の展開～ （施策については省略）

5 安心と活力を生み出す基盤 ～県民の生活や経済活動を支える基盤の整備～ （施策については省略）

第1節「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

政策1 危機管理 ～災害等の危機から命と暮らしを守る社会～

施策111 防災・減災対策の推進

基本事業11105 災害医療体制の整備

(主担当:総務企画課)

主な取組内容

1. 災害拠点病院・薬局との連携を図ります。

1 災害拠点病院

災害拠点病院とは、災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度診療、被災地からの重症患者の受入れ及び広域搬送への対応、医療救護班の派遣、地域の医療機関への応急用資材の貸し出しを担う病院として、三重県知事が指定している病院です。

(1) 桑名管内災害拠点病院

名称	郵便番号	住所	電話番号	指定日
三重県厚生農業協同組合連合会 いなべ総合病院	511-0428	いなべ市北勢町阿下喜771	0594 (72) 2000	平成19年12月26日



http://www.miekosei.or.jp/4_ish/ いなべ総合病院ホームページより

2 地域災害拠点薬局

地域災害拠点薬局を指定することにより、大規模災害発生時に必要な医薬品等の確保及び供給を図る。

(1) 桑名地域災害拠点薬局

名称	郵便番号	住所	電話番号	指定日
モリワキ薬局	511-0233	員弁郡東員町城山3-21-10	0594- 76-7898	平成18年4月1日

(2) 四日市地域災害拠点薬局

名称	郵便番号	住所	電話番号	指定日
医薬分業推進支援センター	510-0093	四日市市本町9-8	059- 354-8440	平成18年4月1日

施策113 食の安全・安心の確保
基本事業11301 食品の安全・安心の確保

(主担当:衛生指導課)

主な取組内容

1. 食品の製造、流通および販売にいたるまでの衛生、規格等について監視、指導、検査を実施することにより、食生活の安全確保に努めます。
2. 食品表示の適正化を図るため監視指導を進めます。

1 食品衛生

飲食に起因する衛生上の危害を未然に防止し、管内で流通する食品の安全・安心を確保するため、食品営業施設の夏期・年末年始の一斉監視、学校等の給食施設、製造業施設等の監視を実施するとともに、食肉取扱施設に対し、生食用食肉取扱い実態調査や重点的に施設監視を実施した。また、各施設の食品衛生責任者等に対する食品衛生講習会、その他専門業種・大規模施設従事者に対する衛生講習会を開催することにより、食品衛生思想の普及向上に努めた。

さらに、「食品の規格基準」や「三重県食品の衛生管理指標」に基づく収去検査や違反食品の調査等を実施し、違反食品を発見した場合は、販売者及び製造者に対し、原因の追及を行い、違反食品の排除に努めた。

(1) 食品関係施設数及び監視状況

ア 許可を要する施設

業種	項目	施設数	新規	更新	廃業	監視数
飲食店営業		2,441	452	395	463	984
菓子(パンを含む)製造業		423	42	61	29	208
乳処理業		2	0	0	0	2
乳製品製造業		4	0	0	0	4
魚介類販売業		293	21	45	26	156
魚介類せり売営業		1	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業		7	0	1	1	5
食品の冷凍又は冷蔵業		21	3	1	0	11
かん詰びん詰食品製造業		6	0	1	0	2
喫茶店営業		864	31	82	69	42
あん類製造業		2	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		98	5	14	8	50
乳類販売業		404	29	42	38	177
食肉処理業		11	0	1	0	4
食肉販売業		302	23	45	20	169
食肉製品製造業		2	0	0	0	1
食用油脂製造業		1	0	0	0	0
みそ製造業		17	0	3	0	4
醤油製造業		6	0	1	0	1
ソース類製造業		4	0	1	0	2
酒類製造業		7	0	1	0	4
豆腐製造業		11	0	1	0	3
納豆製造業		2	0	1	0	4
めん類製造業		21	0	4	2	3
そうざい製造業		47	1	4	3	16
添加物製造業		3	0	1	0	0
清涼飲料水製造業		13	0	4	0	9
氷雪製造業		1	0	0	0	0
氷雪販売業		2	0	0	0	1
総数		5,016	607	709	659	1,862

イ 許可を要しない届出施設

業 種		施設数	監視数
許可を要しない食品若しくは 添加物の製造・販売業		323	541
器具・容器若しくはおもちゃの製造業		0	0
給 食 施 設	学校	55	24
	病院・診療所	34	10
	事業所	35	2
	その他	156	14
計		603	591

(2) 食品衛生月間における啓発活動

ア 日程

- 8月3日（金）9:30～ Aコープ長島店
- 8月6日（月）13:30～ アピタ桑名店
- 8月7日（火）10:00～ ピアゴ多度店
- 8月9日（木）9:30～ ジャスコ大安店
- 8月10日（金）10:30～ マックスバリュ菰野店

イ 内容

各地区食品衛生指導員と協働で、リーフレット、食器用スポンジ等の配布による街頭啓発活動

(3) 食中毒事故発生件数

1件

(4) 食品等の収去検査実施状況

ア 食品等の収去及び拭き取り検査結果

収去検体	検査結果 収去検体数	不良検体数	不良理由 (延数)		
			細菌	化学	その他
魚介類	11	5	5	0	0
魚介類加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	13	0	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	10	0	0	0	0
牛乳及び乳製品	2	0	0	0	0
穀類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	1	0	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	37	0	0	0	0
菓子類	14	0	0	0	0
酒精飲料	10	0	0	0	0
その他の食品	128	5	5	0	0
小計	226	10	10	0	0
保存食	0	0	0	0	0
器具等の拭き取り	12	0	0	0	0
合計	238	10	10	0	0

イ 食品収去検査(放射性物質)

検体数	基準値超過検体数
12	0

(5) 免許取得状況

四日市市保健所受付分含む

区分	受験申込者数 (人)	合格者数 (人)
調理師 試験	211	135
製菓衛生師 試験	94	69

(6) 自主衛生管理の促進

今年度から始まった「三重県食品の自主衛生管理認定制度」を管内事業者にも周知し、制度参加の啓発をおこない、事業者の自主衛生管理を促進した。

管内取組み施設数 6施設

(7) 食品衛生講習会

管内食品関係事業者や消費者等に対して、食中毒防止啓発等を目的とした食品衛生講習会を実施した。

実施回数	参加者数
50回	2064人

2 食品表示等指導相談事業

食品の不適正表示(表示事項の欠落等)を減少させるため、計画的に、販売業者等に対して、「みえの食品安全・安心表示ガイドライン」の周知を行うとともに、食品衛生法、JAS法等に基づく食品表示の監視指導を行った。

食品表示ウォッチャーのモニター報告により表示違反が疑われる場合や、消費者からの通報があった場合には、調査指導を行った。

(1) 製造・販売・流通段階における表示の監視指導実施状況

監視指導対象	監視店舗数
販売業者(桑名)	177
販売業者(四日市市)	2
公設市場(北勢市場)	59
計	238

(2) 表示通報・指導

スーパー				その他			
食衛法		JAS法		食衛法		JAS法	
通報件数	指導件数	通報件数	指導件数	通報件数	指導件数	通報件数	指導件数
2	11	3	19	2	15	7	37

(3) 表示相談

実件数	延べ件数	内訳		
		食衛法	JAS法	その他
44	74	41	62	18

(4) 食品表示に関する講習会実施状況

対象	回数	受講者数
食品事業者	4	136

施策114 感染症の予防と体制の整備
基本事業11402 感染症危機管理体制の整備

(主担当:健康増進課)

主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、患者や家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。

1 感染症の予防事業

感染症発生時において、患者調査と家族、接触者検診の実施および感染拡大防止のための措置を講じた。

(1) 感染症発生状況 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

- ① 一類感染症発生状況 0件
- ② 二類感染症発生状況 (結核を除く) 0件
- ③ 三類感染症発生状況 18件
- ④ 四類感染症発生状況 6件 (デング熱 1件 レジオネラ症 4件 つつが虫病 2件)
- ⑤ 五類感染症発生状況 14件 (アメーバ赤痢3件 麻疹1件 風疹 12件)

(2) 三類感染症発生状況の推移 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

種別年度	三類感染症				
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症 (保菌者含む)
H20	—	—	—	—	5
H21	—	—	—	—	4
H22	—	—	—	—	15
H23	—	—	—	—	3
H24	—	—	—	—	18

(3) 行政検査実施状況 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

		医療機関からの依頼	家族及び接触者	菌陰性化検査	計
実検体数		3 (2)	51 (8)	40 (6)	94 (16)
三類	コレラ	—	—	—	—
	細菌性赤痢	—	—	—	—
	腸チフス	—	—	—	—
	パラチフス	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌感染症	2 (2)	51 (8)	40 (6)	93 (16)
五類	レジオネラ症	1			1

※ () 内は陽性者延数を再掲 (内数)

(4) 病原体検査実施状況 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

インフルエンザ	麻疹	風疹	デング熱	計
4	1	2	1	8

基本事業11403 感染症対策のための相談・検査の推進

(主担当:健康増進課)

主な取組内容

1. エイズを含む性感染症のまん延防止を図るため、知識の普及、啓発を図るとともに、相談や検査を実施します。
2. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診・結核対策等を実施し、まん延の防止を図ります。

1 エイズ対策促進事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施しています。

(1) エイズ地域特別対策事業

① AIDS予防・HIV検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成24年10月27日 9:45～16:10	三井アウトレット パーク長島	保健所職員 2名	啓発ティッシュ600個配布と AIDS予防・HIV検査啓発パネル展示

② AIDS予防・HIV検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成24年11月18日 9:30～16:00	菰野町保健福祉 センター けやきホール	保健所職員 2名	啓発ティッシュ250個配布と AIDS予防・HIV検査啓発パネル展示

③ 「世界エイズデー」街頭キャンペーン

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成24年11月30日 7:40～8:20	桑名駅東口 ロータリー周辺	保健所職員 5名	啓発ティッシュ800個と配布

④ エイズ講演会

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成24年8月9日 14:30～16:30 桑名市中央公民館 大研修室	学校・行政 関係者	35名	講演 「学校関係者が性を子どもにどう伝えるか ～自分自身そして相手を大切にすること～」 講師 いなべ総合病院 産婦人科部長 川村 真奈美氏

(2) エイズ相談・検査実施日時（平成24年度）

毎週火曜日 午後1時～午後2時30分

① HIV抗体検査、電話・面接相談者数

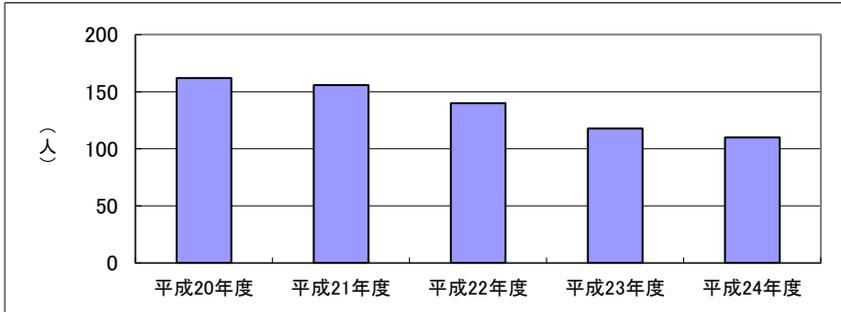
	男	女	計
電話・面接による相談件数	1	2	3
HIV抗体検査件数	68	42	110



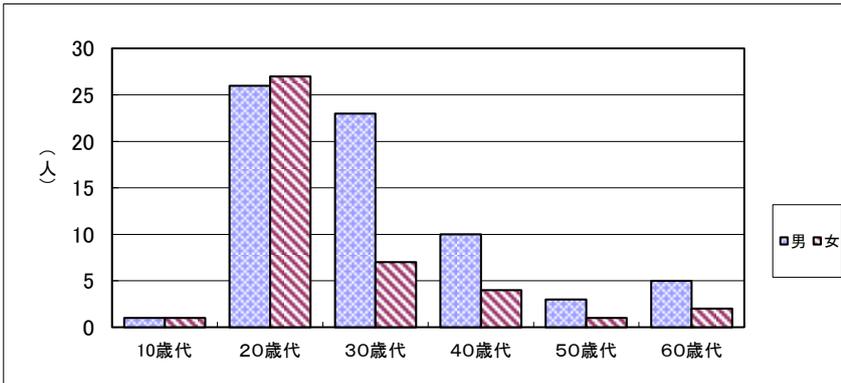
(レッドリボン)

② HIV抗体検査件数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
検査件数	162	156	140	118	110



③ HIV抗体検査年代別件数



(3) 特定感染症検査件数

性感染症に関する特定感染症予防指針に基づき、梅毒、B型・C型肝炎検査を希望の方に対し、相談や検査を実施した。

	男	女	計
梅毒	62	41	103
B型肝炎	61	44	105
C型肝炎	61	44	105

(4) 感染症に関する予防啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成24年11月7日 12:45~13:15 北勢病院	医師・看護師他病院職員	60名	「感染症法に基づいた対応について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師
平成24年12月4日 15:00~17:00 桑名市中央公民館 大研修室	桑名学校保健会	50名	「冬の感染症について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師

(5) 緊急肝炎ウイルス医療機関委託検査事業

	男	女	計
B型肝炎	3	2	5
C型肝炎	3	2	5

2 予防接種

予防接種法に基づき円滑に予防接種の実施ができるよう、市町、医師会等と連携を図るとともに、予防接種による健康被害に関する救済事務を行っています。

3 結核予防事業

平成19年4月からは感染症法2類として結核が位置づけられた。対策としては引き続き、結核が個人的にも社会的にも健康被害を及ぼすことのないよう、結核患者に対する適正な医療を普及し、確実な治療への支援に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図った。

(1) 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めた。

ア 新登録患者数（活動性分類、性別、年齢階級別）

平成24年1月1日～平成24年12月31日

病型別 年齢区分	計			活動性結核												(別掲) 潜在性 結核感染症		
				肺結核活動性									肺外結核					
				喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性			菌陰性・その他			活動性					
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
計	37	23	14	15	8	7	8	5	3	2	1	1	12	9	3	16	3	13
0～4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	2	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	2	-	2
30～39	4	4	-	2	2	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1
40～49	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1
50～59	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	6	-	6
60～69	8	7	1	3	3	-	2	2	-	-	-	-	3	2	1	3	-	3
70～	21	9	12	10	3	7	3	1	2	1	-	1	7	5	2	1	1	-

イ 年末現在登録者数（活動性分類、受療状況別）

平成24年12月31日現在

病型別 区分	計			活動性結核				不活動性 結核	活動性 不明
				肺結核活動性			肺外結 核活動 性		
				計	喀痰塗抹陽 性	その他 結核菌陽性			
計	97	16	12	4	0	6	63	12	
入院中	4	4	3	1	-	-	-	-	
外来治療中	18	12	9	3	-	6	-	-	
治療なし	75	-	-	-	-	-	63	12	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	

ウ 市町別結核登録患者の状況

平成24年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核活動性	活動性結核の有病率				
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他		23年			24年	
管内計	97	12	4	-	6	63	12	13.8	7.8	
桑名市	61	9	2	-	6	37	7	18.5	12.1	
いなべ市	7	-	1	-	-	5	1	8.8	2.2	
木曽岬町	4	-	-	-	-	4	-	14.6	-	
東員町	12	3	-	-	-	7	2	11.7	11.7	
菰野町	8	-	1	-	-	6	1	10.0	2.5	
朝日町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川越町	5	-	-	-	-	4	1	7.1	-	

エ 市町別結核新登録患者の状況

平成24年1月1日～平成24年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核					罹患率	(別掲) 潜在性結核感染症
		肺結核活動性				肺外結核活動性		
		計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他			
管内計	37	25	15	8	2	12	13.1	16
桑名市	21	14	9	4	1	7	15.0	8
いなべ市	4	2	1	1	-	2	8.8	3
木曽岬町	2	1	-	1	-	1	29.2	-
東員町	6	5	4	1	-	1	23.4	4
菰野町	2	2	-	1	1	-	5.0	1
朝日町	1	-	-	-	-	1	10.4	-
川越町	1	1	1	-	-	-	7.1	-

(2) 結核検診実施状況

平成24年度

対象別	項目	予防接種			胸部エックス線撮影		喀痰検査者数	QFT検査	結核患者発見者数
		対象者数	ツ反応検査者数	陽性者数	BCG接種者数	対象者数			
定期	計	2,495	-	-	2,341	70,879	22,329	18	-
	事業者	-	-	-	-	8,260	8,218	1	-
	学校長	-	-	-	-	2,193	2,184	-	-
	施設の長	-	-	-	-	1,084	986	1	-
	市町長	2,495	-	-	2,341	59,342	10,941	16	-
定期外	計	/	-	-	-	/	183	-	48
	接触者	/	-	-	-	/	106	-	29
	患者家族	/	-	-	-	/	44	-	19
	患者管理	/	-	-	-	/	33	-	-

(3) 市町別一般住民結核健康診断実施状況

平成24年度

項目 市町別	住民健 診対象 者数 (A)	BCG対 象者数 (B)	BCG接 種人員 (C)	(C)／(B) %	胸部エックス線撮影				結核 患者 発見 数 (G)	(G)／ (D) %
					受診人員			(D)／(A) %		
					間接撮影数	直接撮影数	計(D)			
計	59,342	2,495	2,341	93.8%	10,040	901	10,941	18.4%	-	-
桑名市	31,273	1,237	1,157	93.5%	3,348	228	3,576	11.4%	-	-
いなべ市	8,501	356	325	91.3%	2,804	568	3,372	39.7%	-	-
木曽岬町	1,280	26	26	100.0%	196	105	301	23.5%	-	-
東員町	5,370	183	183	100.0%	1,874	-	1,874	34.9%	-	-
菰野町	9,074	369	323	87.5%	1,461	-	1,461	16.1%	-	-
朝日町	1,828	129	129	100.0%	307	-	307	16.8%	-	-
川越町	2,016	195	192	98.5%	50	-	50	2.5%	-	-

(4) 感染症診査協議会における結核医療診査状況

ア 感染症法第37条申請診査件数 平成24年中

区分	申請別	計	新規申請	継続申請	解除
申請件数	53	53	17	36	23
承認件数	53	53	17	36	23

イ 感染症法第37条の2申請診査件数(継続申請除く)

平成24年中

区分	保険別	計	被用者保険		国保	後高	生保	その他
			本人	家族				
申請件数	63	63	24	4	7	27	1	-
承認件数	63	63	24	4	7	27	1	-

(5) 感染症診査協議会委員名簿(順不同)

平成24年4月1日現在

氏名	役職名
北川 良子	桑名西医療センター 内科医長
笠井 寛司	笠井内科 院長
菅原 望	いなべ総合病院 内科医長
郡 なな子	桑名人権擁護委員協議会(人権擁護委員)
山口 順	三重県社会保険労務士会(社会保険労務士)

(6) 結核健康相談開催

接触者健診及び管理検診

毎月第1、3週の木曜日 午後2時30分から午後3時 受付

(7) 結核対策特別促進事業

ア 目的

結核治療における服薬確認療法(DOTS)に取り組むにあたり、支援を行う機関・支援者を広げていくことを目指す。また、服薬確認療法が必要な患者に対し、療養や服薬への不安を減らし、服薬を完遂できるよう支援する。

イ 事業内容

1) 結核 (DOTS) に関する啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内容
平成24年11月22日 (木) 大山田コミュニティプラザ	桑名薬剤師会研修会参加者	30名	講義「結核～DOTSについて～」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師
平成25年3月12日 (火) 平成25年3月22日 (金) 平成25年3月27日 (水) 桑名東医療センター講堂	桑名東医療センター職員	269名	講義「結核について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師

2) 結核患者服薬支援 (DOTS)

①医療機関とのDOTSカンファレンス

【四日市社会保険病院】 12回

日時：定例実施 毎月第1月曜日 午後3時～

場所：四日市社会保険病院

参加者：四日市社会保険病院 結核担当看護師 外来看護師

桑名・鈴鹿・四日市市保健所結核担当保健師

対象者：四日市社会保険病院に結核にて入院中及び退院後の患者

検討実人数 28名 (延べ148名)

地域DOTS報告実人数 22名 (延べ112名)

地域DOTS終了報告人数 16名

②DOTS支援

1) 新規登録患者の内、訪問あるいは所内面接を実施した者 45名

2) 登録患者で訪問および所内面接DOTS支援の実施

継続訪問あるいは所内面接を実施した者 62名 (延べ168回)

3) 連絡確認DOTS支援 対象者 : 25名 (延べ 51回)

ウ 成果

薬剤師会対象の講義では30名中26名からアンケートを回収し、「結核について理解できた」が26名 (100%)、「DOTSについて理解できた」が26名 (100%)との結果となった。自由記載では「服薬手帳の存在をはじめて知りました。」「DOTSは大切だと思った。自局に患者さんが来局されたら出来ればぜひとも協力実施したいと思います。」などの記載があり、講義の目的であった服薬支援者の拡大に今後つなげられる結果となった。

また、桑名東医療センターでの講義では結核の発生状況、結核の感染と発病の違い、基本的な感染対策、結核の治療とDOTS、通院患者が周囲への感染を引き起こさないということについて9割以上の参加者の理解が得られ、医療職を問わず院内の職員の啓発につながった。

今後もさまざまな機会を活用し説明することで、結核対策や服薬手帳と薬殻確認といったDOTSの理解を深め、支援者を広げていく必要がある。

DOTS支援に関しては、平成23年5月16日より結核に関する特定感染症予防指針の改正があり、DOTS対象者を全結核患者とすることとなり、前年度に比べ対象者数が拡大している。DOTSカンファレンスの開催により医療機関と保健所の連携強化を図るとともに今後も届出後の早期面接および対象者に合った形での方法を検討し、実施していく。

エ 今後の課題と25年度の計画

- 1) 医療機関と地域との連携のもと、DOTSを推進し服薬支援体制を整備する。
- 2) 調剤薬局の薬剤師に平成24年度に実施した講義およびDOTS支援の依頼のもとに協力を依頼する。

施策121 医師確保と医療体制の整備
基本事業12101 医療分野の人材確保
 (主担当:総務企画課、健康増進課)

主な取組内容

1. 保健師は、管内市、産業保健保健師等関係者と連携をとりながら、地域住民の心身の健康保持、増進、健康の回復、疾病予防を目的とし、家庭訪問、健康相談、集団検診、健康教育等を実施しています。
2. 看護業務・医療業務・栄養業務等に従事しようとする学生に対して保健福祉事務所(保健所)実習指導を実施します。
3. 平成16年度から実施された新医師臨床研修制度に基づき、研修2年目の医師に対して地域保健分野として保健福祉事務所(保健所)研修を実施します。

1 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

平成25年4月1日現在

	管内合計	保健福祉事務所	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町
H18	67	7	18	13	6	5	10	3	5
H19	67	8	18	13	6	5	9	3	5
H20	69	9	19	14	6	4	9	3	5
H21	70	9	21	14	5	5	9	3	4
H22	73	9	23	14	4	6	9	3	5
H23	73	9	22	14	4	6	9	4	5
H24	73	9	23	13	4	6	9	4	5
H25	73	8	24	13	4	6	9	4	5

2 看護学生等保健所実習指導

平成24年度

	所属名	実習期間(日)	人員(名)
医学生	獨協医科大学	4	1
看護学生	三重県立看護大学看護学部看護学科	8	4
	三重大学医学部看護学科	9	6
	四日市看護医療大学	8	5
管理栄養士	名古屋学芸大学	5	6
	東海学園大学	5	1
	椋山女学園大学	5	3
	名古屋女子大学	5	2

3 医師臨床研修受入状況

平成16年度から診療に従事しようとする医師は、医師免許取得後、2年間の臨床研修受講を義務づけられています。(医師法第16条の2)

この制度においては、「特定の医療現場の経験」として「地域保健」が選択科目に指定されており、保健所等がその対象機関とされています。

平成24年度

所属病院名	研修医数	受入標準期間	延べ受入日数	備考
桑西医療センター	1	2週間	10日間	
桑名東医療センター	5	2週間	50日間	
いなべ総合病院	3	2週間	30日間	

基本事業12102 救急・へき地等の医療の確保

(主担当:総務企画課、健康増進課)

主な取組内容

1. 地域住民の救急医療を確保するため、管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
2. 救急告示医療機関との連携を図ります。

1 地域救急医療対策事業

(1) 桑員地域救急医療対策協議会（桑員地域メディカルコントロール協議会）

	開催日	開催場所	出席委員数	主な協議内容
第1回	平成25年3月22日	第1会議室	14名	<ol style="list-style-type: none"> 1 桑員地域メディカルコントロール作業検討会報告及び承認等 2 桑員地域感染症危機管理ネットワーク会議報告 3 桑員地域災害医療対策部会報告 4 各所属からの報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 応急診療所利用状況（桑名市） 2) 救急概要（桑名市消防本部） 3) 交通事故発生状況報告（桑名警察署・いなべ警察署）

(2) 桑員地域感染症危機管理ネットワーク会議

	開催日	開催場所	出席委員数	主な内容
第1回	平成24年8月23日	衛生教育室	12名	<ol style="list-style-type: none"> 1) 新型インフルエンザ等特別措置法について <ol style="list-style-type: none"> ① 市町、医師会：予防接種、特定接種 ② 病院：医療機関関係者による協力を確保するための枠組み ③ 今後の三重県の予定 2) 意見交換

(3) 桑員地域災害医療対策部会

	開催日	開催場所	出席委員数	主な内容
第1回	平成24年10月4日	衛生教育室	12名	<ol style="list-style-type: none"> 1 桑員地域災害医療対策部会について 2 地域災害医療コーディネーターについて 3 災害医療に関する訓練について 4 東日本大震災に係る三重県医療救護チーム活動報告書について
第2回	平成25年2月7日	衛生教育室	12名	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害医療に関する訓練について 2 桑員地域災害医療対策部会について 3 桑員地域救急医療対策協議会への報告について

2 救急告示医療機関

救急告示医療機関は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を勘案して認定しています。

(1) 管内救急告示病院・診療所

(平成25年3月31日現在)

名称	郵便番号	住所	電話番号
桑名西医療センター	511-0819	桑名市北別所416-1	0594-22-7111
桑名東医療センター	511-0061	桑名市寿町3丁目11	0594-22-1211
医療法人桑名病院	511-0063	桑名市京橋町30	0594-22-0460
桑名南医療センター	511-0068	桑名市中央町1丁目32番地1	0594-22-0650
ヨナハ総合病院	511-0838	桑名市和泉8丁目264-3	0594-23-2415
医療法人(社団)大和会 日下病院	511-0428	いなべ市北勢町阿下喜680	0594-72-2511
青木記念病院	511-0068	桑名市中央町5丁目7	0594-22-1711
医療法人誠会 山崎病院	511-0836	桑名市江場1365	0594-22-0983
森栄病院	511-0038	桑名市内堀28番地1	0594-23-0452
いなべ総合病院	511-0428	いなべ市北勢町阿下喜77 1	0594-72-2000
菰野厚生病院	510-1234	三重郡菰野町大字福村75	059-393-1212
四日市消化器病センター	510-1232	三重郡菰野町宿野神明田432	059-393-2300
青木内科	511-0863	桑名市新西方2丁目82	0594-22-1111
大桑クリニック	511-0101	桑名市多度町柚井字境川132	0594-48-5311
小畑整形外科	510-8122	三重郡川越町豊田432	059-365-0765

基本事業12103 医療の質の向上

(主担当:総務企画課)

主な取組内容

1. 医療の安全確保や医療に関する情報提供・相談体制の充実を図ります。

1 医務

管内における医療施設及び医療関係者の状況は次のとおりです。

医療法等関係法令に基づき、管内医療機関等の開設、変更・廃止等の事務手続きを行い、必要に応じて立入検査を実施し、構造設備等法令基準の適合について指導しました。

(1) 市町別医療関係施設数

平成25年3月31日現在

区分 市町名	病院		一般診療所		歯科 診療所	助産所 (無床)	施術所	歯科技 工所
	一般	精神	有床	無床				
管内 計	16	4	13	163	116	7	228	43
桑名市	10	1	9	86	64	3	120	25
いなべ市	3	1	-	25	17	2	37	9
木曾岬町	-	-	1	2	2	-	4	-
東員町	-	2	-	14	10	-	19	4
菰野町	3	-	-	22	12	1	34	5
朝日町	-	-	-	8	4	-	9	-
川越町	-	-	3	6	7	1	5	-

(2) 病床数 (病院、診療所)

平成25年3月31日現在

区分	病 院						一般診療 所病床 (療養病床再掲)	率(人口10万対)	
	総数	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	一般病床	療養病床		病院	一般診 療所
管内	2,931	885	0	0	1,349	697	(43) 183	1,036.1	64.7
桑名市	1,544	222	-	-	832	490	(31) 141	1,098.1	100.3
いなべ市	603	174	-	-	326	103	-	1,328.3	-
木曾岬町	0	-	-	-	-	-	1	0.0	15.0
東員町	489	489	-	-	-	-	-	1,914.2	-
菰野町	295	-	-	-	191	104	-	733.0	-
朝日町	0	-	-	-	-	-	-	0.0	-
川越町	0	-	-	-	-	-	(12) 42	0.0	290.2
三重県	20,607	4,786	24	54	11,515	4,209	1,548	1,123.4	84.4

(3) 医療関係者数

平成22年12月31日現在

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
管内	384	139	454	95	45	1,688	863	202	67
桑名市	215	79	271	40	27	876	441	105	39
いなべ市	73	19	92	17	12	361	150	23	12
木曽岬町	4	2	3	4	0	16	9	3	0
東員町	24	10	30	5	0	134	104	25	4
菰野町	52	18	46	15	3	260	121	34	11
朝日町	7	3	2	7	0	24	12	5	0
川越町	9	8	10	7	3	17	26	7	1

○2年ごとに調査されます医師、歯科医師、薬剤師については登録者の届出数（住所地別）、保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科技工士、歯科衛生士については就業届出数です。

(4) 医療監視状況

医療法等の関係法令に基づき、桑名保健福祉事務所管内の病院及び診療所(助産所含む)に立ち入り、法令等に規定された人員の配置や構造設備に関する検査を行い、適正且つ良質な医療を確保するための指導助言を行いました。

()数は助産所再掲 平成24年度

		全施設数	立入検査実施数	実施率
病院		19	19	100.0%
診療所	医科	(6) 180	(0) 35	0.0% 19.4%
	歯科	111	23	20.7%

※ 診療所の立入検査については、5年で一巡するよう20%以上の実施率を目標にしています。全施設数は、平成24年4月1日現在です。また、平成22年度から助産所も実施しています。

施策123 こころと身体健康対策の推進
基本事業12301 健康づくり活動の推進

(主担当:健康増進課)

主な取組内容

1. 生活習慣病予防に向け、健康的な食生活が実践できるよう、「食事バランスガイド」等による啓発、栄養に関する指導者等の人材育成などの食育推進に取り組みます。
2. 給食施設を運営する事業者や「健康づくり応援の店」等と協働して、健康に配慮した食の提供を行うなど、食環境の整備を進めます。
3. 市町栄養士の育成を図るとともに、食に関するボランティアの育成とネットワークづくりを行い、地域に根ざした栄養改善活動を行います。
4. 市町村、企業、学校、NPOならびに医師会等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行います。
5. 社会情勢に応じた地域保健活動を推進するため、地域や関係団体等の健康づくり担当者に対する研修を実施し、支援します。

1 健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成にむけて、食事バランスに対する理解や「食事バランスガイド」を活用した取組等をはかり、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進します。

(1) 給食施設数及び指導状況

健康増進法第2条に基づき、特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設の栄養改善指導を実施した。

ア 巡回指導

	特定給食施設	一般給食施設	計
施設数	113	76	189
指導施設数	33	25	58

イ 従事者研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成25年 3月8日	桑名庁舎	63名	講演 「アレルギーがあっても楽しく食べたい」 講師 (医) さわらび会 河崎クリニック 石橋智奈美氏 情報提供 「注意してね！アレルギー表示と衛生管理」 情報提供者 桑名保健所 南川喬子

(2) 地区組織活動支援状況

地域における食生活改善のボランティアとして活躍している食生活改善推進員の地区組織活動の円滑な運営が行われることを目的に支援を行った。

ア 食生活改善推進員研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成24年 5月10日	桑名庁舎	桑名地区 食改リーダー研修会 参加者12名	講義 「平成22年国民健康栄養調査結果から」 調理実習 「生活習慣病を予防するための食事」
平成24年 11月2日	四日市庁舎	四日市 食改リーダー研修会 参加者40名	講義 「メタボリックシンドロームについて」 調理実習 「生活習慣病を予防するための食事」

イ 活動支援 20回

(3) 地域活動栄養士活動支援状況

市町の栄養改善・健康づくりを市町栄養士とともに担っている地域活動栄養士に対し、資質向上のための支援を行った。

ア 研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成24年 4月11日	桑名庁舎	三重県地域活動 栄養士連絡協議会 桑名支部会員 5名	講義 「野菜フル350のススメ」 講師 桑名保健福祉事務所 管理栄養士 喜田 明美

イ 活動支援 22回

(4) 市町栄養改善支援状況

市町栄養士の資質向上と栄養改善施策の充実を図るために業務検討や情報交換等を行うとともに必要な技術支援を行った。

ア 業務検討会

月 日：平成24年5月14日、7月9日、12月17日、平成25年3月4日

場 所：桑名庁舎

対 象：管内市町栄養業務担当者 延べ33名

イ 調査研究

平成23年度に管内市町で実施した「乳幼児に対する家庭でのおやつとの与え方に関する調査」の統計結果に基づき、管内で指導に用いる統一媒体を作成した。

(5) 栄養士職域ネットワーク研究会

住民の各ライフステージにおいて、食生活指導や栄養管理を担う管理栄養士及び栄養士の連携と資質の向上を推進し、給食施設の円滑な運営や地域の食生活上の問題を連携して取り組む地域栄養改善を展開することにより、住民の健康増進と生活習慣病予防を図ることを目的に、研究会を実施した。

ア 栄養士職域ネットワーク委員会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成24年 5月8日	桑名庁舎	委員6名	今年度活動計画 (研究会・ホームページの検討他)
平成25年 3月19日	桑名庁舎	委員4名	今年度活動報告 次年度計画 他

イ ネットワーク研究会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成24年 6月27日	桑名庁舎	37名	ソフト食の調理デモンストレーション 講演 「嚥下障害と嚥下食」 講師 ニュートリー（株）篠原祥子氏 意見交換
平成24年 10月25日	桑名庁舎	36名	講演 「植物性乳酸菌によるおなかからの健康」 講師 カゴメ(株)名古屋支店 野田徳隆氏 飯尾佳代氏 活動報告(4職域)

(6) 野菜フル350推進事業

県民の食生活をみると全ての年代で野菜の摂取が不足している。この不足は栄養バランスの偏りや生活習慣病の視点から課題である。そこで、県民が健康的な食生活が実践できるように野菜摂取を推進した。

ア セミナー

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成24年 7月19日	桑名庁舎	40名	講演、調理実習 「トマトの魅力発見!!」 講師 野菜ソムリエ 二瓶可奈子氏

イ 普及啓発、健康教育等

日時	事業名(協働先)	内容	対象者
5月10日	桑員地区食生活改善推進連絡協議会リーダー研修会	講義 (生活習慣病予防、野菜摂取推進)	12名
9月28日	商品・くらしの活動交流会 (コープみえ)	野菜摂取啓発	約250名
10月25日	栄養士職域ネットワーク研修会	情報提供: 県民健康栄養調査からみる野菜摂取状況	36名
10月27日	若年者への野菜摂取啓発 (鈴鹿医療科学大学)	野菜摂取のアンケート、 野菜120g計量体験、イエナカ菜園の紹介、 簡単野菜料理レシピ配布等	約1000名
11月2日	四日市地区食生活改善推進連絡協議会リーダー研修会	講義 (メタボリックシンドローム、野菜摂取推進)	40名
11月26日 11月27日 11月29日 11月30日	調理師手帳書換え講習会 (三重県調理師会桑員支部)	講義 (野菜摂取推進、健康づくり応援の店)	28名 50名 41名 27名

(7) モーニング・ベジの推進

健康的な朝食習慣の定着及び野菜摂取不足の解消を図るために、朝食において野菜摂取を推進した。

ア 情報発信

ホームページを活用した朝食野菜料理の情報発信 (レピ°数17)

<http://www.pref.mie.jp/WHOKEN/HP/eiyounw/UDtop.htm>

イ 啓発

野菜フル350推進事業にあわせて朝食で野菜を摂取することを啓発

野菜を食べよう！1日350g



野菜フル350 MIE

2 「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進事業

生活習慣病の急増する中、地域保健と職域保健が連携し、健康教育、健康相談、健康診査等による一生涯を通じた効果的・効率的な保健事業の展開が求められている。

そこで、桑名地域では、平成17年度から、住民、企業、関係団体、行政等から構成する「『ヘルシーピープルそういん・21』地域・職域連携推進協議会」を設置し、健康なまちづくり及び地域活性化を目標に、地域保健と産業保健の連携による健康づくりのネットワーク構築に取り組んできた。

(1) 地域・職域連携推進協議会

こころと身体健康づくりをキーワードに、地域及び職域における健康づくりの取組など互いの健康情報の共有を図るとともに、具体的な連携事業の企画や実施に向けての協議を行った。情報交換や共有化をしていく中でメンバー間の共通認識と情報内容の充実を図るとともにネットワークを構築することができた。

開催日	平成24年8月1日（水）
場所	桑名庁舎衛生教育室
委員	地域保健・職域保健・その他関係者 16名
内容	各所属及び桑名保健福祉事務所の取組み 情報提供「いのちの電話の取組み」 三重いのちの電話協会 研修担当理事 野殿照子氏 意見交換 新たな健康づくり総合計画における取組み方針(案)

(2) 人材育成研修会の開催

地域や職域において健康づくりに携わる関係者の知識や技術の向上を目的として研修会を開催した。それぞれの職場でのメンタルヘルス対策の実践状況や課題などについて互いに情報交換を行うよい機会となった。

健康管理従事者研修会の開催

開催日時	開催場所	対象	内容
平成25年 2月15日 14:00～16:30	桑名庁舎 第一会議室	協議会委員および企業、関係団体、行政の健康管理(健康づくり)担当者 22名	講演 「労働者のうつ病・自殺の予防について」 講師 三重県産業保健推進センター メンタルヘルス対策支援センターメンタルヘルス対策促進員 安保明子氏 情報交換会 「職場のメンタルヘルス対策について」

(3) 働き盛り世代を対象としたポピュレーションアプローチ

地域で開催される住民を対象としたイベントに参画し、来場者に向けた健康づくり啓発を行った。また、管内企業との連携した取り組みを進めていくため、一部の企業に対し情報収集を行った。

ア イベントへの参加

日時	場所	対象	内容
平成24年 9月28日 10:30～12:00	桑名シティ ホテル	コープみえ 組合員および 一般 約250人	パネル展示（野菜摂取啓発） 野菜フードモデル展示 啓発パンフおよびグッズの配布（野菜の摂取・こころの健康づくり） 「健康に関するアンケート」収集

イ 管内企業への連携アプローチ

給食施設巡回指導に併せ、当所で実施する健康管理従事者研修会の説明及び出席依頼
巡回施設：5施設

(4) ホームページによる情報発信

平成18年度に開設した「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進協議会ホームページについて、随時情報の更新を行った。

<http://www.pref.mie.lg.jp/WHOKEN/HP/hps21/index.htm>

3 たばこ対策

たばこ対策について普及啓発を行うとともに、関係者が積極的に取り組んでいけるよう支援を行います。

また、地域の実情に応じた受動喫煙防止対策、禁煙支援を実施し、たばこ対策を推進します。

(1) 啓発活動

ア 「世界禁煙デー」「禁煙週間」の啓発

1) 世界禁煙デー街頭キャンペーンの実施

日時 平成24年5月31日 午前7時50分～8時20分

場所 JR東海桑名駅前ロータリー

内容 ポケットティッシュ 500個 配布

2) 関係機関へ啓発グッズ(ポケットティッシュ)の配布 1000個

配布先 管内医師会、管内薬剤師会、食品衛生関係者、庁舎来庁者 等

3) 庁舎内の展示コーナーに喫煙対策に関するポスター掲示及びパンフレットなど啓発物の配布、世界禁煙デーのぼり設置

実施日 平成24年5月31日～6月6日(禁煙週間)

(2) 受動喫煙防止対策

ア 「たばこの煙のないお店」認証制度

平成18年6月から県が食品衛生協会に委託を行い、県内全域で実施している「たばこの煙のないお店」認証制度により、飲食店での受動喫煙防止を啓発した。

管内認証店 54店舗(平成25年3月現在)

(3) 禁煙支援

ア ホームページで禁煙治療に保険が使える医療機関情報の公表

<http://www.pref.mie.jp/WHOKEN/HP/tabaco/tabakotaisaku.htm>

イ 健康相談・啓発の実施

日時 平成24年11月18日(日)

場所 菰野町保健福祉センター

対象 菰野町健康フェスティバル来場者

内容 禁煙・受動喫煙防止啓発、禁煙相談、たばこクイズ

ウ 事業所支援

事業所の健康管理担当者が禁煙啓発及び指導を行うにあたり、ポスターパンフレット、啓発物を配布し、スモーカーライザーやDVDの貸し出しを行った。事業所2ヶ所

基本事業12302 こころの健康づくりの推進

(主担当:健康増進課)

主な取組内容

1. 県民がこころの健康づくりの重要性を認識し、自ら実践することができるようにするため、こころの健康に関する啓発をおこないます。
2. 身近なところでこころの健康づくりを支援できるよう、職域、学校、地域機関等と協働して、支援体制を整備します。

1 こころの健康づくり（自殺予防対策）研修会

目的： 県民の理解と関心を高め、ひいては自殺防止につながることを目指す。

対象： 住民、関係団体職員他

日時	内容	場所	受講者
平成25年 2月2日（土）	トーク&ライブ 『うつと向かい合って～歌で届ける命の輝き～』 講師 うつ病克服シンガーソングライター 稲田貴久氏 支えた妻からの情報提供 木下妙子氏	桑名市メディア ライブ 多目的ホール	61名

2 啓発活動事業

(1) 「自殺予防週間」啓発事業

日時	内容	場所
平成24年 9月10日（月）	街頭啓発 ①自殺予防週間の呼びかけ ②啓発グッズの配付、のぼり掲示	JR東海桑名駅前ロー タリー近隣
平成24年 9月10日（月）～ 9月17日（月）	啓発コーナーの設置 ①自殺予防週間ののぼり、ポスターの開示	保健所ロビー
平成24年 9月10日（月）～ 9月17日（月）	ホームページに「自殺予防週間」の情報掲載	保健所 ホームページ

(2) 「自殺対策強化月間」啓発事業

日時	内容	場所
平成25年 3月1日（金）	街頭啓発 ①自殺対策強化月間の呼びかけ ②啓発グッズの配付、のぼり掲示	JR東海桑名駅前ロー タリー近隣
平成25年 3月1日（金）～ 3月31日（日）	啓発コーナーの設置 ①自殺対策強化月間ののぼり、ポスターの開示	保健所ロビー

3 人材育成事業

(1) メンタルパートナー養成事業

目的： 身近な人の自殺・うつの兆候に気づき、相談につなげる人材育成を推進する。

対象： 一般住民、理容師等

結果： 桑名保健所実施分 14回実施 262名養成
管内（市町・企業など）で 841名養成 合計 1,103名養成

基本事業12303 生活習慣病・難病対策の推進

(主担当:地域保健課、衛生指導課、健康増進課)

主な取組内容

- 1 難病患者及び原爆被爆者への医療費助成や福祉サービスの支援を行います。
- 2 難病相談支援センター事業を難病患者団体との協働で進め、生活相談・療養相談等を行うことにより、難病患者とその家族のQOL(生活の質)の向上を図ります。
- 3 重症難病患者とその家族が、安心して在宅療養生活を送ることができるよう支援します。
- 4 壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見のため、市町が実施する健康増進事業の運営支援を行います。
- 5 骨髄移植や骨髄バンク制度について普及啓発するとともに、骨髄提供希望者の登録活動を推進します。
- 6 県民の臓器移植に対する理解と協力を求めるため、啓発事業を行うとともに、三重県角膜・腎臓バンク協会の活動を支援します。

1 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、原子爆弾が投下された際、広島市、長崎市とこれに隣接する区域内にあった者、その他身体に放射能の影響を受けるような事情下にあった者、当時その者の胎児であった者について年2回の定期健康診断を実施し、被爆者の健康管理に努めた。

(1) 原爆被爆者健康診断実施状況

	第1回(24.5.1~24.5.31)	第2回(24.11.1~24.11.30)
対象者	195	191
受診者数	98	84

(2) がん検診受診者数

(平成24年度)

	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	多発性 骨髄腫	大腸がん
受診者数	5	19	5	3	31	24

(3) 各種手当受給状況

平成25年3月31日現在

	医療特別 手当	特別手当	小頭症手 当	健康管理 手当	保健手 当	家族介護 手当	葬祭料
支給対象 者数	8	1	0	144	8	1	6

※葬祭料については、24年度中件数

2 難病在宅ケア事業

事業の目的

難病患者の在宅ケアには、包括的な支援体制が必要である。そのため患者・家族の療養上の不安の軽減を図るとともに、療養者が地域で安心して暮らせるよう、関係機関との連携のもとに在宅ケア支援体制を整備する。

(1) 在宅療養支援計画策定・評価事業

個別の状況に応じた適切な支援体制の整備と関係者間の連携を図るため、ケア会議を開催し、在宅療養支援計画の策定・評価を行った。

ケア会議	内 容	出席者	場所
事例 1	「在宅療養生活の支援について」 ・各関係者・家族の支援目標の共有 ・今後の方向性の検討	患者、家族、訪問看護師、介護支援員、保健師 計 9名	患者宅
事例 2	「災害時の対応マニュアル作成について」ケア会議を開催後、平成25年3月3日(日)「平成24年度人工呼吸器装着患者等在宅療養支援者研修会」を開催。 〈内容〉 講演「処遇困難ALS患者の事例と避難支援について」 実技「アンビューバックの使い方・ベットから布タンカへの搬送法」 〈講師〉 笹川内科胃腸科クリニック院長 山中賢治氏 桑名市消防署職員	訪問看護師、介護支援専門員、介護支援員、理学療法士、保健師等 計 47名	くわなメディアライブ

(2) 訪問相談事業

筋萎縮性側索硬化症等の神経難病重症患者を中心に訪問等による支援を実施した。

ア 訪問回数：実人員10人、延べ26回

イ 面接・電話相談回数：延べ278回

ウ 三重県難病医療連絡協議会難病医療専門員及び協力病院担当者への連絡回数：延べ18回

主な支援内容

ア 人工呼吸器装着特定疾患患者一時入院事業利用支援：実人員1人、相談回数22回

3 特定疾患治療研究事業

難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ないため、公費負担の方法をとらないと原因の究明、治療法の開発などに困難をきたすおそれのある疾患について、医療費の自己負担の軽減対策をしています。

特定疾患医療受給者数

平成25年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
		(690) 4,334	(133) 1,020	(37) 299	(5) 39	(21) 191	(39) 299	(10) 53	(11) 92	(434) 2,341
1	ベーチェット病	(7) 82	(2) 14	(11) 11	(0) 0	(2) 2	(1) 9	(0) 0	(1) 1	(4) 45
2	多発性硬化症	(7) 86	(1) 20	(4) 4	(0) 0	(8) 8	(1) 5	(1) 1	(2) 2	(5) 46
3	重症筋無力症	(15) 78	(3) 20	(1) 3	(3) 3	(1) 5	(1) 8	(0) 0	(1) 1	(8) 38
4	全身性エリテマトーデス	(17) 253	(5) 62	(21) 21	(1) 1	(11) 11	(2) 16	(2) 2	(4) 4	(10) 136
5	スモン	(0) 9	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(8) 8
6	再生不良性貧血	(7) 47	(15) 15	(5) 5	(0) 0	(2) 2	(1) 5	(0) 0	(0) 0	(6) 20
7	サルコイドーシス	(26) 112	(6) 21	(2) 8	(0) 0	(5) 5	(2) 5	(1) 2	(2) 2	(15) 69
8	筋萎縮性側索硬化症	(10) 51	(4) 14	(1) 4	(0) 0	(3) 3	(1) 4	(1) 1	(0) 0	(3) 25
9	強皮症、皮膚筋炎又は多発性筋炎	(39) 339	(13) 68	(2) 17	(1) 3	(12) 12	(2) 31	(1) 4	(1) 11	(19) 193
10	特発性血小板減少性紫斑病	(25) 160	(1) 32	(2) 12	(1) 1	(6) 6	(7) 7	(2) 2	(1) 1	(21) 99
11	結節性動脈周囲炎	(10) 53	(1) 17	(3) 3	(0) 0	(1) 1	(2) 4	(0) 0	(1) 1	(7) 27
12	潰瘍性大腸炎	(115) 836	(20) 219	(4) 52	(11) 11	(10) 47	(6) 59	(2) 14	(4) 20	(69) 414
13	大動脈炎症候群	(3) 22	(1) 6	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(4) 4	(0) 0	(0) 0	(2) 11
14	ビュルガー病	(0) 24	(5) 5	(1) 1	(1) 1	(0) 0	(2) 2	(1) 1	(0) 0	(14) 14
15	天疱瘡	(2) 24	(1) 13	(1) 1	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(1) 8
16	脊髄小脳変性症	(22) 118	(4) 25	(6) 6	(0) 0	(7) 7	(1) 6	(1) 1	(3) 3	(16) 70
17	クローン病	(21) 203	(3) 46	(1) 11	(1) 1	(1) 5	(1) 18	(5) 5	(3) 3	(14) 114
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1
19	悪性関節リウマチ	(0) 25	(7) 7	(3) 3	(0) 0	(1) 1	(1) 1	(0) 0	(1) 1	(12) 12
20	パーキンソン病関連疾患	(153) 662	(25) 158	(12) 46	(1) 6	(2) 17	(7) 43	(1) 3	(3) 20	(102) 369
21	アミロイドーシス	(5) 11	(1) 2	(0) 0	(0) 0	(1) 2	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(3) 6
22	後縦靭帯骨化症	(42) 218	(9) 51	(4) 24	(2) 2	(14) 14	(1) 15	(1) 2	(4) 4	(27) 106
23	ハンチントン病	(2) 9	(2) 6	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(3) 3
24	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	(12) 84	(4) 24	(1) 2	(2) 2	(5) 5	(1) 4	(0) 0	(0) 0	(6) 47
25	ウェゲナー肉芽腫症	(0) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 2

特定疾患医療受給者数

平成25年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳									
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市		
26 特発性拡張型（うっ血型）心筋症		(12) 155	(2) 18		(1) 15	(1) 1	(1) 8		(1) 8	(1) 2		(7) 101
27 多系統萎縮症		(14) 66	(1) 11	(1) 7		1	3		3	(2) 3		(10) 37
28 表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）		(0) 2		0	0	0	0	0	0	0	0	2
29 膿疱性乾癬		(1) 10		0	1	0	1	1	1	0	0	(1) 7
30 広範脊柱管狭窄症		(0) 13		4	3	0	1	1	1	1	0	3
31 原発性胆汁性肝硬変		(12) 127	(2) 28		5	2	(1) 3		6	3	5	(9) 75
32 重症急性膵炎		(12) 15	(3) 5		0	0	0		(2) 2	0	0	(7) 8
33 特発性大腿骨骨頭壊死症		(12) 53	(1) 12		2	(1) 1	(1) 2	(1) 2	(1) 2	1	1	(8) 32
34 混合性結合組織病		(7) 48	(2) 8		3	1	4		(2) 6	0	2	(3) 24
35 原発性免疫不全症候群		(0) 2		0	0	0	0	0	0	0	0	2
36 特発性間質性肺炎		(14) 35		8	(2) 3	0	0	0	0	2	0	(12) 22
37 網膜色素変性症		(12) 94	(3) 26	(1) 11		2	7	7	7	1	2	(8) 38
38 プリオン病		(1) 3	(1) 2		0	0	0	0	0	0	0	1
39 肺動脈性肺高血圧症		(1) 11		0	1	0	0	0	0	0	0	(1) 10
40 神経線維腫症		(1) 9		0	0	0	0	2	2	0	0	(1) 7
41 亜急性硬化性全脳炎		(0) 1		0	0	0	0	0	0	0	1	0
42 バット・キアリ症候群		(0) 3		1	1	0	0	0	0	0	0	1
43 慢性肺血栓塞栓症（肺高血圧型）		(2) 7		2	0	0	1	(1) 1	1	0	0	(1) 3
44 ライソゾーム病（ファブリー病含む）		(1) 9		0	1	0	0	0	0	0	0	(1) 8
45 副腎白質ジストロフィー		(0) 1		0	0	0	0	0	0	0	0	1
46 家族性高コレステロール血症		(0) 0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
47 脊椎性筋萎縮症		(0) 1		1	0	0	0	0	0	0	0	0
48 球脊髄性筋萎縮症		(1) 3	(1) 1		0	0	1	0	0	0	0	1
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎		(10) 38	(2) 11	(1) 2		0	0	(1) 4	4	1	0	(6) 20
50 肥大型心筋症		(1) 4		1	0	0	0	0	0	0	0	(1) 3
51 拘束型心筋症		(0) 0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
52 ミトコンドリア症		(1) 7	(1) 2		1	0	0	0	1	0	0	3

特定疾患医療受給者数

平成25年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
53 リンパ脈管筋腫症		(1) 2	0	0	0	0	0	0	0	(1) 2
54 重症多形滲出症紅班		(2) 4	(1) 1	0	0	0	1	0	0	(1) 2
55 黄色靱帯骨化症		(5) 13	0	2	0	0	0	0	1	(5) 10
56 間脳下垂体機能障害		(27) 88	(7) 32	(2) 7	0	(2) 4	(2) 7	1	(1) 2	(13) 35

〔 () 内の数字は年度内新規申請者数〕

4 肝炎治療特別促進事業

B型、C型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的として行うインターフェロン治療並びにB型肝炎ウイルス性肝炎に対して行われる核酸アナログ製剤治療にあたり、自己負担を軽減し、治療の促進を図ることを目的として医療給付を行っている。

平成25年3月31日現在

疾病名	総数	内 訳							
		桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
INF慢性肝炎 (B型肝炎ウイルスによる)	8	0	0	0	0	2	0	2	4
INF慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる)	96	20	18	2	3	7	0	3	43
INF代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)	4	0	1	0	0	0	0	1	2
3剤慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる)	37	7	5	0	1	4	0	1	19
3剤代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)	1	1	0	0	0	0	0	0	0
NAA慢性肝炎 (B型肝炎ウイルスによる)	209	37	6	1	4	30	3	3	125
NAA代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる)	50	13	5	1	5	6	0	0	20
NAA非代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる)	4	0	0	1	0	1	0	0	2
計	409	78	35	5	13	50	3	10	215

5 健康増進事業

(1) 健康増進法に基づき市町が行う健康増進事業実施状況

H24年度

		計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
新規健康手帳 交付数	75歳以上 (人)	621	325	58	0	3	71	50	114
	40～74歳 (人)	5,121	3,532	335	50	26	742	250	186
健康教育指 導	個別開始 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0
	集団 (回)	254	117	54	15	5	10	28	25
健康相談開 催回数	重点 (回)	252	9	0	5	0	189	32	17
	総合 (回)	658	146	4	29	3	298	108	70
健康診査	受診人 員 (人)	94	48	4	0	4	13	5	20
歯周疾患検 診	受診人 員 (人)	200	42	0	22	136	0	0	0
骨粗鬆検診	受診人 員 (人)	552	107	73	0	191	83	49	49
機能 訓練	実施回数 (回)	122	100	0	22	0	0	0	0
	訓練実施延人員 (人)	386	313	0	73	0	0	0	0
訪問指導延人数 (人)		396	14	0	148	0	54	89	91

地域保健・健康増進事業報告から

6 骨髄バンク

白血病や再生不良性貧血など血液難病の患者にとって、生への希望である骨髄バンク事業が円滑に実施されるよう骨髄移植に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、ドナー（骨髄提供希望者）の登録受付を実施しています。

(1) 骨髄提供登録受付窓口業務

毎週火曜日9:30～11:00に登録窓口を開設し、受付を実施しています。また、献血イベントの際にも、臨時の登録窓口を開設し、普及啓発及び登録受付を実施しています。平成24年度の登録者数は合計23人でした。

7 臓器移植啓発事業

臓器提供に関する正しい知識の普及啓発を行い、臓器提供意思表示カードの推進を図っています。

(1) 臓器提供意思表示カード配布窓口業務

桑名保健福祉事務所の窓口において、「いのちの贈りものあなたの意思で救える命」パンフレットと臓器提供意思表示カードの掲示・配布を行っています。

8 ハンセン病啓発事業

ハンセン病について正しい知識と理解を持ち、偏見や差別のない、人権が尊重される社会を実現するための啓発を目的として、パネル、書籍、パンフレットの展示を平成25年1月7日から1月17日まで庁舎1階で行いました。

施策134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保

基本事業13401 薬物乱用防止対策の推進

(主担当:衛生指導課)

主な取組内容

民間団体、学校、市町等の関係機関が連携して、薬物乱用防止に関する啓発活動、取締りおよび再乱用防止に取り組み、県民の皆さんの薬物乱用を防止します。

1 薬物乱用防止対策

地域における薬物乱用防止対策を推進するため、各関係機関の協力を得て「不正大麻・けし撲滅運動」、「ダメ。ゼッタイ。普及運動」及び「麻薬・覚せい剤乱用防止運動」等の啓発運動を実施した。

薬物乱用防止指導員及び薬物乱用防止啓発団体からなる桑名地区薬物乱用防止指導者協議会を中心に、多様な主体との協働により薬物乱用防止に向けた取組を行った。

(1) 県民参加による大麻・けしクリーンアップ事業

- ・実施時期：平成24年4月1日～6月30日
- ・管内で約9,800本のけしを除去

(2) 三重県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン

- ・日時：平成24年6月21日
- ・場所：JR桑名駅前
- ・内容：啓発物品の配付



(3) 麻薬・覚せい剤乱用防止キャンペーン

- ・日時：平成24年10月21日
- ・場所：いなべ市役所大安庁舎周辺
- ・内容：啓発物品の配付、パネル展示

(4) 薬物乱用防止ポスター展示

- ・日時：平成24年10月24日～10月29日
- ・場所：イオン桑名ショッピングセンター

(5) 小学生等への啓発（薬物乱用防止教室）

- ・日時：平成24年7月から平成25年3月
- ・対象：管内小中高等学校の児童・生徒 約1,800名
- ・内容：パワーポイント等を用いた講習を実施。

(6) 桑名地区薬物乱用防止指導者協議会研修会

- ・日時：平成25年3月7日
- ・参加者：桑名地区薬物乱用防止指導者協議会委員等 14名
- ・内容：「違法（脱法）ドラッグ」に関する研修

基本事業13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保

(主担当:衛生指導課)

主な取組内容

1. 薬事法、毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等に基づき、これらの施設に対する監視指導を実施します。
2. 「愛の血液助け合い運動」をはじめとするキャンペーンに取り組み、献血思想の普及啓発等による献血の推進を図り県内で必要な血液を確保します。

1 薬事

薬事関係法令の規定に基づき、薬局及び医薬品販売業者等への監視指導を行い、医薬品等の品質確保に努めるとともに、毒物劇物営業者及び麻薬取扱者等に対しても適正な取扱指導を行い危害の防止に努めた。

(1) 薬事関係営業施設数及び監視指導状況

業 種		施設数	監視数
薬 局		114	40
医薬品 販売業	卸売(一般)	40	12
	店舗・薬種商・一般	40	26
	特例	1	0
高度管理 医療機器	販売業	67	15
	賃貸業	24	11
管理 医療機器	販売業	798	91
	賃貸業	34	13
毒物劇物	販売業	127	32
	届出	4	2
	製造業、輸入業	44	22
計		1,293	264

2 献血推進

血液需要の円滑な供給を図るため、街頭ページェントなど献血思想の普及、啓発事業を実施した。

また、高校生による献血ボランティア（ヤングミドナサポーター）を募集し、三重県血液センターの見学会や街頭ページェントの際の来客等への普及啓発活動を一緒に取組むことにより、若年者への献血思想の普及啓発を図った。

(1) 「愛の血液助け合い運動」街頭ページェントの実施

期 日	場 所	受付者数	献血者数
7月16日	星川ショッピングタウンシティ	58	50
8月23日	イオン大安店	89	69

(2) ウインター献血キャンペーンの実施

開催日	場 所	受付者数	献血者数
12月20日	イオン大安店	66	47
1月20日	星川ショッピングタウンシティ	66	55

(3) スプリング献血キャンペーンの実施

開催日	場 所	受付者数	献血者数
3月17日	星川ショッピングタウンシティ	50	37

(4) 市町別献血状況

区分	年度	献血量	計	桑名市	いなべ市	桑名郡	員弁郡	三重郡			
						木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	
献血者数	20	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	4,371	2,232	731	67	376	481	182	302	
	21	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	4,205	2,173	733	65	252	457	187	338	
	22	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	4,249	2,229	766	75	244	439	173	323	
	23	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,499	1,867	651	62	191	293	172	263	
	24	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,550	1,817	664	53	171	391	170	284	

基本事業13403 生活衛生営業の衛生水準の確保

(主担当:衛生指導課)

主な取組内容

関係機関と連携して自主衛生管理の導入を進め、理・美容所、公衆浴場などの生活衛生営業者の衛生水準の向上を図ります。

1 生活衛生

生活衛生営業施設について、公衆衛生上遵守すべき事項について、各法令等に基づき、監視指導を行った。

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

業種	区分	施設数 (H25. 3. 31現在)	監視指導件数	開設数	廃止数
理容所		242	26	4	8
美容所		402	44	23	11
クリーニング所		350	10	10	8
公衆浴場		61	23	1	1
興行場		12	8	3	3
旅館業		144	30	2	4
合計		1,211	141	43	35

※ 「興行場」の監視指導件数及び開設数、廃止数は仮設営業によるものを含む。

※ 「クリーニング所」の施設数には、取次を行うのみの事業所を含む。

基本事業13404 人と動物との共生環境づくり

(主担当:衛生指導課)

主な取組内容

1. 狂犬病予防のために野犬の捕獲を行います。
2. 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展等を実施します。
3. 犬とはどういう動物であるかを実体験を通して理解してもらうことにより、正しい理解のもとに生命を尊重する精神を育むこと、また、犬による危害の被害者が減少すること、更には、盲導犬等の紹介を通して、人と動物が共生している事を学んでもらうことを目的として、小学生、幼稚園児、保育園児等を対象に「犬との接し方教室」を実施します。
4. 保健所で引取った犬(子犬及び成犬)を適正飼養ができる飼い主へ譲渡し、生存の機会を設けるため、「動物を飼う前教室」受講申込を受付ます。
5. 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業登録手続きを実施します。

1 狂犬病予防

狂犬病予防法及び三重県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、狂犬病発生防止に努めるとともに、関係市町の協力の下に畜犬の収容、放し飼い防止などの飼育指導を行い、畜犬による人畜その他の危害の発生防止に努めた。なお、猫の収容も行った。

(1) 畜犬捕獲等業務

年度	畜犬捕獲及び収容頭数	返還頭数	咬傷犬届出件数	猫引取数
平成16年度	290	44	17	290
平成17年度	290	49	16	243
平成18年度	255	25	16	266
平成19年度	232	41	14	236
平成20年度	217	37	13	310
平成21年度	201	46	11	258
平成22年度	220	38	28	341
平成23年度	227	59	19	388
平成24年度	149	61	21	276

(2) 犬に関する苦情受付件数

総数	係留義務違反(放し飼い)	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	咬傷事故	野犬捕獲依頼	飼い犬引取り依頼	その他
1,011	7	42	81	130	127	624

(3) 猫に関する苦情受付件数

総数	放し飼い	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	野良猫の捕獲について	野良猫引取り依頼	飼い猫引取り依頼	その他
367	5	59	18	105	22	158

2 動物愛護

(1) 動物愛護の絵・ポスター募集

動物愛護週間行事の一環として各小学校、中学校の児童生徒を対象に動物愛護の絵・ポスターを募集し、入賞作品の展示を実施した。

ア. 動物愛護の絵・ポスター応募枚数

	応募枚数	入賞枚数
小学校	1, 5 5 9 枚	7 枚
中学校	2 2 3 枚	3 枚

イ. 動物愛護の絵・ポスター入賞作品展

期間	会場
平成24年10月18日～10月23日	イオン桑名ショッピングセンター1番街ジャディーモール

(2) 動物を愛護する心の啓発事業

人と動物とのかかわりについて学ぶ機会と動物愛護意識の高揚に向けた啓発を充実させるため、小学校の児童を対象に出前教室などの事業を行った。（三重県動物愛護管理センター（財団法人三重県小動物施設管理公社）との協働事業）

開催状況

開催回数	参加者数
3 回	132人

3 動物飼う前教室

保健所に収容した犬を適正飼養ができる飼い主へ譲渡を行うことで、生存の機会を設け、動物の愛護及び生命の尊重の精神の周知を図ることを目的に実施した。（保健所で受講申込を受付し、三重県動物愛護管理センターにて動物飼う前教室を定期的に開催）

(1) 受講申込数 1 2 人

4 動物取扱業

(1) 動物取扱業営業登録施設数及び監視指導状況

動物の愛護及び管理に関する法律（平成17年6月22日改正）により平成18年6月1日より、動物取扱業は登録が必要となった。この登録のあった施設の監視指導を行った。

動物取扱業営業登録施設数及び監視指導状況

施設数	登録数	廃止数	監視指導件数
9 6 件	1 4 件	1 2 件	4 1 件

施策141 介護基盤整備などの高齢者福祉の充実

基本事業14101 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上

(主担当:福祉課)

主な取組内容

- 1 保険者への指導及び支援、サービス事業者等への指導及び支援、認定審査会委員現任研修の実施、介護保険審査会(要介護認定に係る不服申し立て)の設置を行います。

1 介護保険制度

介護が必要な高齢者を社会的に支援するための介護保険制度を円滑に実施するため、介護保険制度の適正執行への支援を行った。

(1) 要支援・要介護認定状況

(平成25年4月1日現在)

保険者	計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
管内計	21,892	3,307	2,619	4,527	3,437	2,875	2,853	2,274
桑名市	5,172	838	539	971	960	606	683	575
いなべ市	1,653	184	196	396	235	218	249	175
木曽岬町	187	13	19	33	40	28	29	25
東員町	735	58	81	153	138	111	102	92
菰野町	1,370	128	120	264	236	263	194	165
朝日町	309	56	31	75	57	39	21	30
川越町	421	55	51	81	62	70	59	43
四日市市	12,045	1,975	1,582	2,554	1,709	1,540	1,516	1,169
三重県計	84,627	9,748	10,497	16,182	15,385	12,208	11,035	9,572

(注) 三重県の数値については、平成24年4月末現在

(2) サービス事業者指定事務

各サービス事業者の申請の受付事務(記入漏れ、添付書類漏れ等の確認)を実施。

(3) 介護支援専門員実務研修受講試験関係事務

試験関係案内配布:平成24年6月13日から7月17日まで

(4) 介護保険審査会の開催状況

要介護認定に関する不服申し立てに対し、審査判定をする介護保険審査会を設置。

裁決件数 1件

(平成24年度)

区分	審査請求 件数	取り下げ 件数	裁決結果				
			審理中	却下	認容	棄却	
桑名保健福祉事務所 (桑名地域)	1	0	1	0	0	0	1
桑名保健福祉事務所 (三泗地域)	0	0	0	0	0	0	0
三重県	4	1	3	0	0	2	1

基本事業14102 介護基盤の整備促進

(主担当:福祉課)

主な取組内容

1. 「三重県高齢者保健福祉計画」に基づき、年度別に地域の実情を勘案し、介護保険施設や介護老人福祉施設等の施設整備を的確に行っていきます。

1 高齢者福祉

(1) 在宅高齢者の状況

平成25年4月1日現在

市町名	65才以上人口 (人)	65才以上人口比 (%)	一人暮らし老人 (65才以上) (人)
計	134,974	22.5	15,983
桑名市	31,951	22.4	3,405
いなべ市	10,812	23.4	1,452
木曽岬町	1,653	24.6	109
東員町	5,755	22.3	375
菰野町	9,533	23.0	593
朝日町	1,857	18.6	220
川越町	2,585	17.8	334
四日市市	70,828	22.6	9,495

(2) 高齢者保健福祉施設及び介護サービス事業所数

平成25年4月1日現在

サービス種別 市町名	入 所 施 設											
	養護老人ホーム		特別養護老人ホーム		軽費老人ホーム		ケアハウス		介護老人保健施設		介護療養型医療施設	
	カ所	床	カ所	床	カ所	床	カ所	床	カ所	床	カ所	床
計	4	290	33	1,869	2	100	7	350	21	1,833	10	309
桑名市	1	50	5	274	0	0	0	0	6	539	4	129
いなべ市	1	70	2	100	0	0	0	0	2	200	0	0
木曽岬町	0	0	1	60	0	0	0	0	2	80	0	0
東員町	0	0	1	50	0	0	1	50	0	0	0	0
菰野町	1	50	2	140	0	0	1	50	3	350	1	8
朝日町	0	0	1	90	0	0	0	0	0	0	0	0
川越町	0	0	1	29	0	0	1	30	1	80	0	0
四日市市	1	120	20	1,126	2	100	4	220	7	584	5	172

サービス種別 市町	居宅介護サービス事業所											
	訪問介護	訪問入浴	訪問看護ステーション	居宅療養管理指導	訪問リハビリ	通所介護	通所リハビリ	短期入所生活介護	短期入所療養介護	特定施設入居者生活介護	福祉用具貸与	居宅介護支援
計	100	8	29	13	0	228	40	35	27	7	30	141
桑名市	20	0	7	3	0	67	9	5	9	2	9	39
いなべ市	6	0	3	1	0	29	3	3	1	2	2	9
木曾岬町	1	0	0	0	0	4	1	1	0	0	1	2
東員町	8	0	0	0	0	14	0	2	0	0	1	8
菰野町	3	1	3	1	0	9	5	2	4	1	1	8
朝日町	1	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0
川越町	3	1	0	0	0	4	1	1	1	0	1	3
四日市市	58	6	16	8	0	99	21	20	12	1	15	72

※訪問看護、訪問リハビリ、居宅療養管理指導は医療機関みなし指定分を除く

サービス種別 市町	地域密着型サービス		
	認知症対応型通所介護	特別養護老人ホーム	グループホーム
計	28	8	37
桑名市	7	1	13
いなべ市	3	0	4
木曾岬町	0	0	1
東員町	2	0	2
菰野町	1	0	3
朝日町	0	0	1
川越町	0	1	3
四日市市	15	6	10

施策142 障がい者の自立と共生 基本事業14202 障がい者福祉サービスの充実

(主担当:福祉課)

主な取組内容

- 障がいのある人の社会復帰に向け、障がいを軽減するための医療を提供するとともに、機能障がいを補う補装具などの交付を行う市町を支援します。

1 障がい者福祉

(1) 身体障害者手帳所持者の障がい別状況

3市5町における身体障害者手帳の所持者(児)数は20,325人であり、これを障がい別に見ると、視覚障がいが5.9%、聴覚障がいが9.4%、音声言語障がいが1.1%、肢体不自由が53.1%、内部障がいが30.5%となっている。

平成25年4月1日現在(単位:人)

障害区分 市町名	視覚	聴覚・平 衡	音声・言 語そしゃ く	肢体不自由	内部障がい	計	うち児童
前年度	1,193	1,876	221	10,633	6,021	19,944	453
桑名市	289	406	48	2,451	1,479	4,673	111
いなべ市	92	178	26	1,007	453	1,756	29
木曾岬町	15	9	6	98	78	206	0
東員町	47	90	12	491	291	931	15
菰野町	74	129	12	822	440	1,477	29
朝日町	9	26	3	109	73	220	7
川越町	19	37	2	231	119	408	6
四日市市	660	1,033	116	5,582	3,263	10,654	240
管内計	1,205	1,908	225	10,791	6,196	20,325	437
構成比	5.9%	9.4%	1.1%	53.1%	30.5%	100.0%	—

(2) 療育手帳所持者の状況

3市5町における療育手帳の所持者(児)数は3,590人であり、対前年比では3.7%の増加となっている。等級別内訳では、A(最重度・重度)は2.1%の増加、B(中度・軽度)は5.1%の増加となっている。

平成25年4月1日現在(単位:人)

区分 市町名	計 ()内は、児の内数		等級A		等級B	
前年度	3,462	(984)	1,615	(358)	1,847	(626)
桑名市	816	(220)	370	(78)	446	(142)
いなべ市	287	(73)	144	(24)	143	(49)
木曾岬町	34	(8)	15	(1)	19	(7)
東員町	123	(29)	65	(7)	58	(22)
菰野町	271	(69)	144	(25)	127	(44)
朝日町	42	(19)	22	(7)	20	(12)
川越町	78	(21)	40	(9)	38	(12)
四日市市	1,939	(560)	849	(198)	1,090	(362)
管内計	3,590	(999)	1,649	(349)	1,941	(650)
構成比	100.0%		45.9%		54.1%	

2 障がい福祉サービス事業所

平成25年4月1日現在（単位：人）

施設の種類	指定事業所名	市町名	定員
指定生活介護事業所	多機能型事業所清和ワークキャンパス	四日市市	25
	障害者自立支援施設たんぼぼ	四日市市	35
	指定生活介護事業所 サクラノ園	四日市市	33
	指定生活介護事業所 南部サクラノ園	四日市市	7
	コミュニティハウス・オレゴン	四日市市	28
	ゆったりクラブ	四日市市	6
	あおぞらワーク	四日市市	18
	サポートセンターあいふる	四日市市	10
	オンリーワン	四日市市	13
	わかたけ萩の里	四日市市	40
	ランチ スプリング	四日市市	20
	「風の家」	四日市市	10
	ぶらま	四日市市	20
	桑名市障害福祉サービス桑名福祉センター	桑名市	13
	桑名市障害福祉サービス多度すこやかセンター	桑名市	8
	障がい者サポートセンター のぞみの里	桑名市	20
	夢の風	桑名市	20
	広陽園	桑名市	20
	多機能型事業所 Leaf	桑名市	10
	生活介護事業所 あじさいの家	いなべ市	6
	山郷重度障害者生活支援センター	いなべ市	14
	いなべ市障害者活動支援センター	いなべ市	30
	たんぼぼ作業所	いなべ市	20
	ふじわら作業所	いなべ市	30
	生活介護ステーションTOINあーち	東員町	30
	ワークセンターひのき	菰野町	30
	イーエスクレオン	菰野町	20
	グリーンランド	菰野町	34
	よつばの里	川越町	20
	指定施設入所支援事業所	障害者支援施設 エビノ園	四日市市
指定障害者支援施設 聖母の家		四日市市	80
障害者支援施設 小山田苑		四日市市	80
垂坂山ブルーミングハウス		四日市市	40
清和苑		四日市市	40
障害者支援施設 くわのみ		桑名市	40
あさけ学園		菰野町	40
障害者支援施設 菰野聖十字の家	菰野町	60	
指定自立訓練（生活訓練）事業所	かすみヶ浦ブルーミングハウス	四日市市	20
	イロドリーGakuen	桑名市	20
指定就労移行支援事業所	手作り工房あゆみ	四日市市	6
	みどりの家 日永	四日市市	10
	みどりの家 河原田リサイクルセンター	四日市市	10
	かすみヶ浦ブルーミングハウス	四日市市	20
	みのり工房	四日市市	10
	障害者ITカレッジ四日市	四日市市	10
	就労移行・継続B型 来未-KURUMI-	桑名市	6
指定就労継続支援（A型）事業所	ランチ スプリング	四日市市	10
	ユーユーハウス	四日市市	20
	サルビア	四日市市	20
	ジョブズ四日市	四日市市	20
	アネラ四日市	四日市市	20
	オーク	四日市市	20
	ふたば	四日市市	20
	四季	四日市市	20
	サンシグリーンサポート	四日市市	10
	ジョブズ塩浜	四日市市	20
	障害者ITカレッジ四日市	四日市市	10
	ジョブズ四日市駅前	四日市市	10
	こころ	四日市市	20
	ひまわり	桑名市	20
	就労継続支援A型宙ざらん農園	桑名市	20
	アクア	桑名市	20
	ひだまり	桑名市	20
	アネラ桑名	桑名市	20
	たんぼぼ	桑名市	20
	絆	いなべ市	15

施設の種類	指定事業所名	市町名	定員	
指定就労継続支援 (B型事業所)	手作り工房あゆみ	四日市市	30	
	みのり工房	四日市市	30	
	あおぞらワーク	四日市市	30	
	みどりの家 河原田リサイクルセンター	四日市市	10	
	おのえ作業所	四日市市	20	
	日永福祉作業所	四日市市	15	
	作業所来夢	四日市市	20	
	サポートセンターあいぷろ	四日市市	20	
	オンリーワン	四日市市	12	
	ブランチ スプリング	四日市市	10	
	みはま作業所	四日市市	12	
	障害者自立支援施設 あさけワークス	四日市市	20	
	障害者自立支援施設 共栄作業所	四日市市	37	
	フェア・ワークスTRES	四日市市	17	
	フェアワークス 下野	四日市市	17	
	わかば共同作業所	四日市市	20	
	らふかっと	四日市市	20	
	多機能型事業所清和ワークキャンパス	四日市市	10	
	ラポール ブルーミング	四日市市	30	
	就労移行・継続B型 来未-KURUMI-	桑名市	14	
	夢工房	桑名市	20	
	みのり作業所	桑名市	20	
	デリカ工房「くわのみ」	桑名市	14	
	千姫	桑名市	20	
	ワークショップみらい	桑名市	14	
	バオバブの樹	桑名市	20	
	広陽園	桑名市	10	
	障害者サポートセンターのぞみの里	桑名市	40	
	いーばしよ	桑名市	20	
	いなべ市障害者活動支援センター	いなべ市	10	
	麵工房「はな」	いなべ市	10	
	きのこの森	いなべ市	20	
	たんぼぼ作業所	いなべ市	20	
	ふじわら作業所	いなべ市	10	
	あじさい	いなべ市	20	
	ワークサポート ハナミズキ	いなべ市	20	
	木曾岬町さくら作業所	木曾岬町	10	
	T O I N いずみ	東員町	20	
	ひなたくらぶ	東員町	20	
	ワークセンターひのき	菰野町	10	
	菰野町わかば作業所	菰野町	30	
	菰野辻農場	菰野町	20	
	朝日町ひまわり作業所	朝日町	15	
	川越町くろがね作業所	川越町	15	
	ワークセンターよつばの里	川越町	20	
	指定相談支援	障害者相談支援センター ソシオ	四日市市	-
		HANA	四日市市	-
相談支援事業所「ブルーム」		四日市市	-	
相談支援事業所陽だまり(削除)		四日市市	-	
いなべ市社協相談支援事業所		いなべ市	-	
アジサイ		いなべ市	-	
グループホーム ・ ケアホーム	障害福祉サービス事業所「ブルーミング」	四日市市	49	
	聖母の家ホーム	四日市市	46	
	わかたけホームすまいる	四日市市	18	
	コミュニティセクション共同生活住居	四日市市	32	
	CH 四季の里	四日市市	90	
	共同生活援助事業所共同生活介護事業所しらとりホーム	四日市市	8	
	富田ハウス	四日市市	4	
	清和ホーム	四日市市	7	
	オレンジライフ(削除)	四日市市	4	
	G&Cホームつうきん	四日市市	20	
	グループホームあやめ	桑名市	29	
	ケアホーム つばさ	桑名市	10	
	てまり花	いなべ市	20	
	なでしこ1	いなべ市	10	
	なでしこ2	いなべ市	10	
	なでしこ3	いなべ市	6	
	一体型指定共同介護等事業所 高柳ホーム	いなべ市	4	
	ゆきわり草第1	東員町	4	
	ゆきわり草第2	東員町	4	
	つくしの家	東員町	4	
	つくしの家第2	東員町	7	
	ケアホーム・グループホームT O I N	東員町	20	
	あさけホーム	菰野町	21	
ケアホーム さとなか	川越町	10		

基本事業14204 精神障がい者の保健医療の確保

(主担当:地域保健課)

主な取組内容

1. 休日及び夜間における精神疾患の急性発症等に対応するため、精神科病院の輪番制による精神科救急医療体制を確保します。

1 精神保健医療対策事業

(1) 通院医療費公費負担事務

(審査月別申請件数)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成21年度	7,946 (902)	763	630	585	543	717	546	637	610	557	681 (74)	718 (270)	959 (558)
平成22年度	8,020	1,026	685	645	665	599	542	691	609	667	571	616	704
平成23年度	8,859	843	542	707	768	643	779	703	506	790	663	1,008	907
平成24年度	8,630	673	877	703	684	739	731	760	719	647	707	736	654

※ H21年度から診断書が2年に1回の添付となったため、保健所承認件数含む(再掲)

(年度末人員数)

市町名	合計	桑名市	木曾岬町	いなべ市	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
平成21年度	7,317	1,639	68	437	225	498	127	164	4,159
平成22年度	7,891	1,765	67	482	240	540	136	171	4,490
平成23年度	8,233	1,842	65	512	248	544	140	176	4,706
平成24年度	8,580	1,967	56	527	267	565	144	182	4,872

(2) 精神保健措置事業

区分 年度	申請・通報件数					指定医診察結果		保護申請に基づく調査により		
	計	法23条	24条	法26条の2	法27条の2	法29条該当	29条非該当	他の福祉施設	指定医診察不要	その他
平成21年度	10		10			5	4		1	
平成22年度	12		12			7	5			
平成23年度	13		13			8	5			
平成24年度	9		9			5	3		1	

(3) 疾患別措置入院者の状況

(平成24年度中の法29条該当内訳)

性別	疾患別	総数	統合失調症	そううつ病	心因反応	非精 定神 型病	てん かん	知的 障害	神経 衰弱	アル コール 性精神 病	その 他
	総計	計	8	2					1		
男		6	1					1			4
女		2	1								1

基本事業14205 障がい者の社会参加環境づくり

(主担当:地域保健課)

主な取組内容

1. 精神障がい者の社会復帰の促進と自立、社会参加を目的に精神保健福祉相談及び訪問指導等を実施しています。
2. 精神障がい者の家族が、疾患についての知識や理解を深めるとともに、お互いの交流を図り、日頃の悩みを話し合いながら支え合う体制づくりのため、家族会の活性化及び機能強化を図ります。

1 精神障がい者地域生活支援事業

(1) 精神障害者保健福祉手帳交付事業

	年度末人員	級 別 内 訳			
		1 級	2 級	3 級	
平成21年度	2,417	400	1,555	462	
平成22年度	2,660	431	1,741	488	
平成23年度	2,824	438	1,871	515	
平成24年度	3,066	431	2,050	585	
年度内訳	桑名市	987	198	665	124
	いなべ市	177	18	128	31
	木曾岬町	22	5	12	5
	東員町	85	20	49	16
	菰野町	170	17	109	44
	朝日町	42	1	30	11
	川越町	57	5	35	17
	四日市市	1,526	167	1,022	337

(2) 精神障がい者保健福祉相談指導事業

在宅の精神障がい者及びその家族に対し、社会復帰の促進や自立と社会参加の促進のための相談を行った。また、月1回、専門医による精神保健福祉相談を行った。

区分	面接件数※		訪問件数		電話等件数
	実人員	延人員	実人員	延人員	延件数
平成22年度	76	102	9	17	152
平成23年度	73	120	17	42	387
平成24年度	83	129	29	64	371

区分	専門医による面接相談件数	
年度	実人員	延人員
平成24年度	41	41

※面接件数より抜粋

2 精神障がい者社会復帰推進事業

(1) 危機予防・危機介入

ア 処遇困難事例への対応（ケア会議）

措置入院患者の退院後のサポート体制、また処遇困難事例のサポート体制をつくることを目指し重点的に取り組んだ。

ケア会議の実績 実人員17人 延べ33人

イ 桑員地域精神保健福祉連絡会議の実施

日時：平成24年10月11日

場所：桑名庁舎

参加者：警察署（桑名、いなべ、四日市北、四日市西）、消防署（桑名、四日市、菰野）
精神科病院（北勢、東員、大仲さつき、多度あやめ）、精神科クリニック（松原
クリニック、ふくい心クリニック）、障がい者総合相談支援センターそういん、
市町（桑名市、いなべ市、東員町、木曾岬町、川越町、朝日町、菰野町）

内容：各機関の現状報告と意見交換を実施。それぞれの役割を理解するとともに、危機時
に連携し、スムーズに対応ができるように話し合いを行った。

ウ 三泗地域精神保健福祉連絡会議への参加

日時：平成24年7月12日（木）

場所：四日市市総合会館

実施主体：四日市市保健所

内容：精神措置業務、今後の会議のあり方について

(2) 地域支援体制（ネットワーク）の整備

ア 精神保健福祉ボランティア養成の支援

①精神保健福祉ボランティア 講座実施への支援

日時：7月～9月

内容：全7回。講義、実習、ワークなどをおし、精神保健福祉ボランティアの養成を行う。

実施主体：桑名市社会福祉協議会

実行委員会と協働実施（桑名市社会福祉協議会・桑名市・ワークルーム桑友・はあぶ工房
Together・千姫・障がい者総合支援センターそういん・来未-KURUMI-桑名保健
福祉事務所）

参加者：実人員19名 延べ126名

②精神保健福祉ボランティア継続研修への支援

日時：平成25年3月2日（土）

内容：講演会とシンポジウム

「障害年金をとおして精神障がいをもつ方の暮らしを考えよう」

講師：日本福祉大学 青木 聖久教授

参加者：65名（一般市民も参加）

イ 地域家族会（しぐれ会）への支援

①映画会実施への支援

日時：平成25年1月26日（土）

場所：桑名市総合福祉会館

内容：映画「人生、ここにあり！」

参加者：182名

実施主体：桑名しぐれ会 実行委員会と協働実施

ウ 桑員地域自立支援協議会生活移行促進部会（NEX）運営の支援

①定例会 6回参加

②地域移行に関する研修会

目的：病院職員に対する地域移行・地域定着支援事業の普及啓発

日時、場所、参加者数：

H24. 9. 16	北勢病院	参加者27人
H24. 11. 21	東員病院	参加者34人
H24. 12. 5	大仲さつき病院	参加者33人
H24. 12. 17	多度あやめ病院	参加者30人

エ 桑名市精神保健福祉業務連絡会運営の支援

実施主体：桑名市障害福祉課 月1回定例で開催

参加者：そういん、福祉サービス事業所3箇所、桑名保健福祉事務所

参加回数：8回

内容：災害時の対策についての情報交換など

(3) 精神障がい者通院患者リハビリテーション事業

精神障がい者を一定期間事業所に通わせ、集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力等の涵養を図るための社会適応訓練を行い再発防止と社会的自立を促進し、もって精神障がい者の社会復帰を図る事業であるが、利用対象者は平成24年度からは継続利用者のみとなったため、利用者はなかった。

年 度	協力事業所 (訓練人数)	
平成20年度	はあぶ工房	(1人)
	(有) 丹羽産業	(2人)
	(有) だいち	(1人)
	(有) ベルグリーン	(1人)
平成21年度	はあぶ工房	(1人)
	(有) 丹羽産業	(1人)
	(有) ベルグリーン	(1人)
平成22年度	はあぶ工房	(1人)
	(有) 丹羽産業	(1人)
平成23年度	(有) フジタ	(2人)

施策143 支え合いの福祉社会づくり
基本事業14301 地域福祉活動と権利擁護の推進

(主担当:福祉課)

主な取組内容

地域住民による支え合いの体制を確保するため、民生・児童委員やボランティアの活動をささえます。また歩行困難な方が外出を容易にする三重おもいやり駐車場利用証制度がスタートしました。さらに福祉サービスの適正な確保を図っています。

1 民生委員・児童委員等配置状況

(1) 民生委員・児童委員数

平成25年4月1日現在

	民生委員・児童委員		主任児童委員（再掲）	
	定数	配置数	定数	配置数
合計	1,120	1,120	101	101
桑名市	250	250	24	24
いなべ市	100	100	8	8
木曽岬町	13	13	2	2
東員町	52	52	4	4
菰野町	75	75	5	5
朝日町	17	17	2	2
川越町	26	26	2	2
四日市市	587	587	54	54

(2) 身体障がい者、知的障がい者相談員数

平成25年4月1日現在

	計	身体障がい者相談員	知的障がい者相談員
合計	37	21	16
桑名市	8	4	4
いなべ市	4	3	1
東員町	1		1
木曽岬町	1	1	
菰野町	3	2	1
朝日町	0		
川越町	1		1
四日市市	19	11	8

2 三重おもいやり駐車場利用証制度の状況

24.10.1～25.3.31

	利用証交付数 枚	登録駐車場	
		箇所数	区画数
管内	2,923	389	893
三重県	10,201	1,560	3,296

3 社会福祉施設等

平成25年4月1日現在（単位：ヶ所）

設置区分	市 町 名 設置種別	合 計	市 町 名										県 計	
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市				
生活保護施設	救護施設	2					2							3
児童福祉施設	助産施設	2		1								1		11
	乳児院	1										1		2
	母子生活支援施設	2	1									1		5
	児童養護施設	2	1									1		11
	情緒障害児短期治療施設	1	1											1
	知的障害児施設	1											1	4
	障害児短期入所事業所	1											1	2
	児童自立生活援助事業	1	1											1
	児童館	13	3	3					1	2		4		48
	保育所	111	26	15	2	6	7	1	4		50			440
	児童発達支援事業所	4	1										3	23
放課後等デイサービス	7	4										3	27	
老人福祉施設	養護老人ホーム	4	1	1				1				1		21
	特別養護老人ホーム	33	5	2	1	1	2	1	1	1	20			145
	軽費老人ホーム（A・B型）	2										2		5
	ケアハウス	7				1	1			1	4			31
	老人福祉センター	12	5	2	1			1	1		2			33
	有料老人ホーム	53	18	5		5	2	1			22			138
	グループホーム	37	13	4	1	2	3	1	3		10			157
	認知症患者医療センター	1				1								5
	老人介護支援センター	30	3		1							26		99
介護老人保健施設	21	6	2	2			3			1	7		66	
障がい者福祉施設	指定生活介護事業所	28	6	5		1	3			1	12			108
	指定就労移行支援事業所	7	1									6		16
	指定就労継続支援（A型）事業所	20	6	1								13		41
	指定就労継続支援（B型）事業所	44	9	7	1	2	3	1	2		19			173
	指定生活訓練事業所	2	1									1		8
	指定施設入所支援事業所	8	1					2				5		38
	指定相談支援事業所	5		2									3	22
	グループホーム・ケアホーム	23	2	5		5	1			1		9		81
	自閉症・発達障害支援センター	1						1						2
	障害者就業・生活支援センター	2	1										1	7

基本事業14305 生活困窮者の生活保障と自立支援

(主担当:生活保護課)

主な取組内容

- 生活困窮者に対し、「生活保護法」に基づく生活保障を行うとともに、その自立を助長するため、それぞれの世帯の実情に応じた指導、助言を行います。

1 生活保護

(1) 保護の状況

平成25年3月31日現在、管内の被保護者世帯数は311世帯、被保護人員は406人である。保護率は4.1%であり、県平均保護率の9.5%を大きく下回っている。管内では、川越町の8.0%を最高に東員町2.2%が最低となっている。

平成25年3月31日現在

市 町 名	保 護 人 員 (人)	保 護 世 帯 数 (世帯)	保 護 率 (%)
合 計	406	311	4.1
木 曾 岬 町	16	12	2.4
東 員 町	56	44	2.2
菰 野 町	186	150	4.5
朝 日 町	31	23	3.1
川 越 町	117	82	8.0

(2) 世帯類型別保護世帯数

平成25年3月31日現在

区 分	郡 部	
	世 帯 数 (世帯)	構 成 比 (%)
計	311	100.0
高齢者世帯	133	42.8
母子世帯	11	3.5
傷病者・障害者世帯	97	31.2
その他世帯	70	22.4

(3) 保護開始・廃止の原因別状況 (平成24年度)

区 分	郡 部		
	世 帯 数 (世帯)	構 成 比 (%)	
開始	総数	60	100.0
	傷 病	20	33.3
	稼働収入・手持金等の喪失減少	21	35.0
	その他	19	31.7
廃止	総数	61	100.0
	死亡・転出・施設入所等	34	55.7
	就労開始・年金受給等	10	16.4
	傷病治癒	2	3.3
	その他	15	24.6

第2節「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

政策1 人権の尊重と多様性を認め合う社会

～一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる社会～

施策212 男女共同参画の社会づくり

基本事業21204 性別に基づく暴力等への取組

(主担当:福祉課)

主な取組内容

1. 女性相談員を配置し、ドメスティック・バイオレンス(DV)に関する相談体制を強化します。

1 女性相談事業

平成14年度から婦人相談員（女性相談員）を配置して、女性が抱えるいろいろな悩みや心配ごとなどの相談に応じている。

平成23年度は次のとおり実施した。

(1) 平成24年度相談件数

	来所	電話	出張・訪問	その他	計
新規・再来相談(実人数)	52	51	16	0	119
延べ件数	281	226	81	0	588

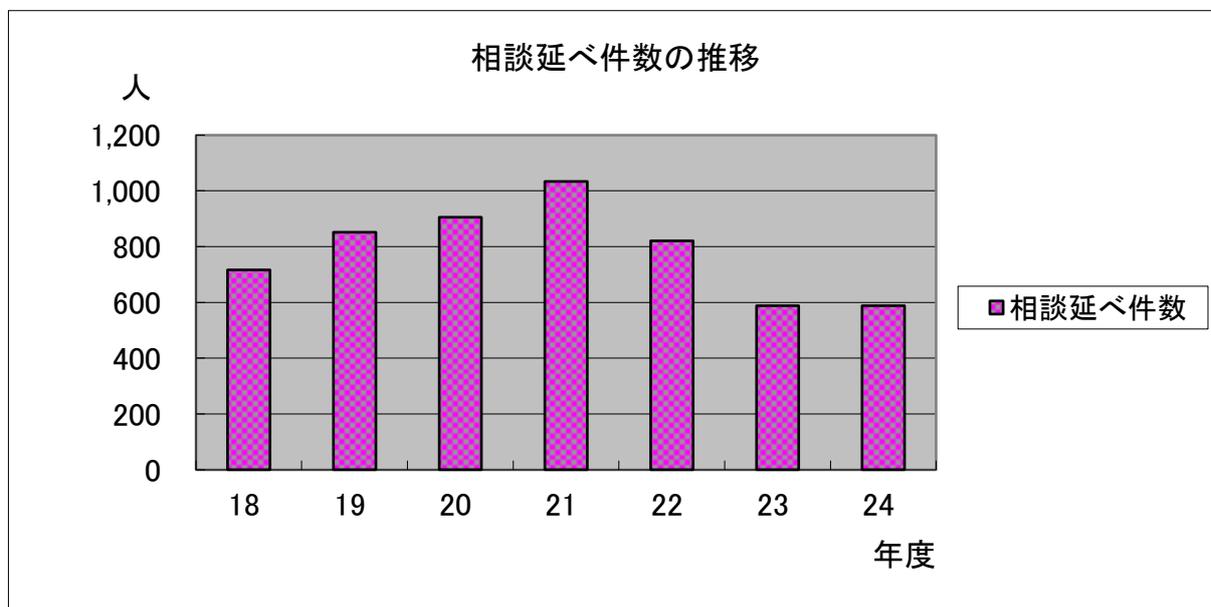
(2) 平成24年度相談主訴別受付状況（新規・再来相談実人数）

		来所	電話	出張・訪問	その他	計	
人間関係	夫等	夫等の暴力	19	4	2	0	25
		酒乱・薬物中毒	0	2	0	0	2
		離婚問題	12	12	7	0	31
		その他	1	2	0	0	3
	子ども	子どもの暴力	1	0	0	0	1
		養育困難	0	0	0	0	0
		その他	2	3	0	0	5
	親族	親の暴力	2	0	0	0	2
		その他の親族の暴力	0	0	0	0	0
		その他	2	4	1	0	7
		交際相手の暴力	0	1	0	0	1
		その他の者の暴力	0	1	0	0	1
		男女問題	4	1	0	0	5
		家庭不和	3	3	0	0	6
	その他	1	8	0	0	9	
経済関係	生活困窮	1	0	1	0	2	
	借金・サラ金	0	1	0	0	1	
	求職	0	0	0	0	0	
	その他	0	1	0	0	1	
医療関係	病気	0	0	0	0	0	
	精神的問題	1	3	0	0	4	
	妊娠・出産	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	住居問題	3	5	5	0	13	
	帰住先なし	0	0	0	0	0	
	不純異性交遊	0	0	0	0	0	
	ヒモ・暴力団関係	0	0	0	0	0	
	5条違反	0	0	0	0	0	
	トラフィッキング(人身取引)	0	0	0	0	0	
	合計	52	51	16	0	119	

※平成16年度から主訴の分類を変更した。

(3) 相談件数の推移 (三重郡含む)

年度	18	19	20	21	22	23	24
相談延べ件数	716	851	905	1,033	821	588	588



施策232 子育て支援策の推進

基本事業23201 保育・放課後児童対策等の充実

(主担当:福祉課)

主な取組内容

1. 市町が実施する放課後児童対策を支援します。
2. 放課後児童クラブ室の整備を図っています。

1 放課後児童クラブ室の整備

施設名	設置主体	定員	採択年度	摘要
石樽放課後児童クラブ室	市町	45人	24年度	創設

2 児童福祉施設の整備状況

(1) 保育所

市町	箇所数		定員 (人)	
	公立	私立	公立	私立
桑名市	9	17	870	1,915
いなべ市	7	7	860	620
木曾岬町	2	0	130	0
東員町	6	0	370	0
四日市市	25	26	2,370	2,040
菰野町	6	1	920	80
朝日町	1	0	200	0
川越町	3	1	260	120
計	59	52	5,980	4,775

(2) 保育所以外

施設の種別	施設名	市町名	定員
助産施設	いなべ総合病院	いなべ市	1
母子生活支援施設	桑名山崎苑	桑名市	17
児童養護施設	エスペランス桑名	桑名市	30
情緒障害児 短期治療施設	児童心理療育施設 悠	桑名市	入所 40 通所 10
児童自立生活援助 事業所	自立援助ホームつばさ	桑名市	6
児童発達支援 事業	桑名市療育センター	桑名市	30
放課後等 デイサービス事業所	風の子びれっじ空Kuu	桑名市	10
	だんて	桑名市	10
	スリール	桑名市	10
	多機能型事業所 Leaf	桑名市	10
児童館	いなべ市大安丹生川上児童館	いなべ市	
	いなべ市大安梅戸北児童館	いなべ市	
	いなべ市大安中央児童センター	いなべ市	
	桑名市深谷児童センター	桑名市	
	桑名市深谷北児童センター	桑名市	
	大型児童センターひかり	桑名市	
助産施設	三重県立総合医療センター	四日市市	34
乳児院	エスペランス四日市	四日市市	25
母子生活支援施設	菜の花苑	四日市市	30
児童養護施設	エスペランス四日市	四日市市	61
知的障害児施設	障害児入所施設 聖母の家	四日市市	55
児童発達支援	四日市市児童発達センター	四日市市	50
	児童発達支援事業所 四日市市立あけぼの学園	四日市市	20
放課後等 デイサービス事業所	聖母の家 放課後等デイサービス事業所	四日市市	10
	エスペランサ	四日市市	10
	ラポール ブルーミング	四日市市	10
障害児短期入所 事業所	障害児短期入所事業所 聖母の家	四日市市	6
児童館	四日市市児童館 (北部・橋北・塩浜・こどもの家)	四日市市	
	朝日町児童館	朝日町	
	川越町つばめ児童館	川越町	
	川越町おひさま児童館	川越町	

基本事業23202 母子保健対策の推進

(主担当:地域保健課)

主な取組内容

1. 未熟児を対象とした養育医療等を必要とする乳児に対して経費の負担等を行うことで、適切な医療が受けられるよう支援を行います。
2. 妊娠から出産、乳幼児期にいたるまで専門的な育児支援を行います。
3. ハイリスク児の養育支援や市支援等を行うことで、虐待予防に視点をおいた機能強化に努めます。

1 母子保健対策事業

(1) 未熟児訪問事業

未熟児は、身体の発育が未熟なまま出生し、正常児が出生時に有する諸機能を得にくいため、病気にかかりやすく、発育・発達上の問題も生じやすいことから保健師による訪問指導を行った。

	実人員	延人員
平成23年度	32	34
平成24年度	25	43

出生体重2,000g以下の児、養育医療を受給している児、低体重児出生連絡票で訪問希望があった児を中心に支援を行った。

訪問した未熟児25名のうち、15名が出生体重2,000g以下の児であった。

(2) 健やか親子支援事業

ア 事業の目的

心身の発達に問題を抱える子ども及び養育上の問題を持つ保護者とその子どもに対して、支援を行い、状況に応じた適切な助言・指導を行い、養育の負担軽減につなげた。また、関係機関との調整を図ることにより、地域で安心して生活できるよう支援を行った。

イ 実施内容

① 面接相談

小児慢性特定疾患等の医療費給付申請時に面接を行い、家族の抱える問題点の把握を行った。相談は長期療養児や手術を必要とする児の保護者が多く、特に医療費の助成に関する内容が多数を占めた。

② 家庭訪問

管内市町や医療機関等の関係機関と連携し、児の発育・発達に問題のある場合のみならず、母親への育児支援にも重点をおき、母親が地域で問題を抱え、孤立化しないよう支援を行った。

	妊産婦	未熟児（再掲）	新生児・乳児 (未熟児除く)	幼児以上
実件数	31	25	9	3
延件数	43	43	10	3

③ 研修会・関係機関連絡会議

内 容	対 象	開催回数
(虐待予防) ・桑名市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・木曾岬町こども虐待及び配偶者の暴力防止ネットワーク ・菰野町要支援親子ケース検討会	虐待防止事業担当者、学校関係者、医療関係者、保健福祉関係者等	15回
(母子保健体制の整備) ・桑員地区乳幼児健診検討委員会 ・いなべ市・員弁郡医師会乳幼児健診検討委員会	小児科医師、産婦人科医師、病院MSW、保健師等	10回
(研修会) ・人工呼吸器装着患者等在宅療養支援者研修会の開催	訪問看護ステーション看護師、市町保健師、福祉関係者等	1回

ウ 考察及び課題

管内では医師会主催の乳幼児健診委員会等、行政と医療機関の連携体制が構築されている。さらに管内小児科医師を中心とした、在宅療養児支援の検討も行っている。

平成25年4月1日より、未熟児家庭訪問等の事業が市町村へ権限移譲された。今後は、精神疾患をもつ母親や産後うつを発症する母親等に対し、医師や関係者と連携しながら母親等のメンタルヘルスを中心に母子保健の推進、向上を図っていくこととする。

2 母子医療対策事業

(1) 育成医療

障害者自立支援法第52条により、18歳未満の児童で、このまま放置すれば将来日常生活にかなりの支障を残すと見られる障がい者を有しており、手術をすることで確実な治療効果の期待できるものに対し、医療給付を行った。

平成24年度

	総計	肢体不自由	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声言語機能障害	先天性心臓障害	腎臓障害	その他の内臓障害	免疫機能障害	小腸機能障害	肝臓機能障害
給付件数	167	17	18	13	52	29	2	35	0	1	0
桑名市	87	9	11	3	27	17	1	19	0	0	0
いなべ市	25	5	3	1	5	5	0	6	0	0	0
木曽岬町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
東員町	16	1	1	4	6	2	0	2	0	0	0
菰野町	23	2	3	3	8	2	0	4	0	1	0
朝日町	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
川越町	11	0	0	0	3	3	1	4	0	0	0

(2) 養育医療

身体の発育が未熟のまま出生し、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至っていないため、入院養育が必要と認められる1歳未満の乳児に対し、母子保健法第20条による医療給付を行った。

平成24年度

	計	桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
承認件数	52	33	7	1	2	6	0	3

(3)小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性疾患のうち特定疾患については、治療が長期にわたるため、医療費の負担が高額となる。これを放置することは、児童の健全な育成を阻害することとなるため、小児慢性特定疾患の治療研究事業を行い、もってその研究を推進し、その医療の確立と普及を図り、併せて患者家庭の医療費の負担軽減を図っている。

(平成25年3月31日現在)

	計	悪性 新生物	慢性 腎疾患	慢性 呼吸器 疾患	慢性 心疾患	内分 泌疾患	膠原 病	糖尿 病	先天 性代 謝異 常	血友 病等 血液 疾患	神 経・ 筋疾 患	慢性 消化 器疾 患
給付件数	588	68	54	18	93	206	18	27	19	24	32	29
桑名市	183	20	13	4	33	74	4	6	9	6	6	8
いなべ市	40	5	5		10	14		2		1	2	1
木曾岬町	4					3	1					
東員町	27	5	3	2	1	9	1	1			1	4
菰野町	38	8	6		6	13	1	1		1	1	1
朝日町	8			1	2	3		1			1	
川越町	25		1		2	15	2		1	2	1	1
四日市市	263	30	26	11	39	75	9	16	9	14	20	14

(4)特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、体外受精及び顕微受精（以下「特定不妊治療」という。）については、1回の治療費が高額であり、経済的負担が重いことから、十分な治療が受けられず、望んでいるにも関わらず子どもに恵まれない方も少なくない。このことにより、平成16年度から特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図っている。

平成24年度

	計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
助成件数	444	242	54	7	44	49	22	26

3 母体保護事業

母体の生命健康を保護することを目的とする母体保護法に基づき届出が行なわれます。

(1) 人工妊娠中絶

(平成24年度分)

年齢 在胎週	総数	15歳 未満	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	不詳
総数	860	0	4	16	14	23	19	171	183	169	180	78	3	0
満7週以前	602	0	2	5	7	12	15	121	128	120	125	65	2	0
8週～11週	214	0	2	8	5	8	4	42	49	39	43	13	1	0
12週～15週	19	0	0	1	0	1	0	3	3	7	4	0	0	0
16週～19週	18	0	0	1	2	2	0	3	0	2	8	0	0	0
20週～21週	7	0	0	1	0	0	0	2	3	1	0	0	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

衛生行政報告例から

(2) 不妊手術届出数

(平成24年度分)

年齢 区分		総数	20歳 未満	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	50歳 以上	
			女	第3 条 該当	第1号該当	2	0	0	0	1	1
第2号該当	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0		0	0	1	1	0	0	0	0

衛生行政報告例から

基本事業23203 ひとり親家庭等の自立の支援

(主担当:福祉課)

主な取組内容

1. 母子及び寡婦福祉資金貸付金や母子家庭自立支援給付金事業により母子家庭等の自立の助長を図ります。
2. ひとり親家庭の生活・経済的支援を実施する体制を整備します。
3. 母子家庭の生活支援を実施する母子生活支援施設の整備を図っています。

1 母子福祉事業

(1) 母子及び寡婦福祉資金の貸付

母子家庭及び寡婦に対し、経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて、扶養している児童の福祉を増進するための資金の貸付を行った。

(単位: 件、千円)

資金名	郡 部		四日市市		桑 名 市		いなべ市		計			
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額		
母子福祉資金貸付	23年度	8	20,554	62	74,838	7	15,124	1	1,411	78	111,927	
	24年度	5	5,302	59	92,715	9	17,668	1	1,080	74	116,765	
	内 訳	事業開始	0	0	1	2,830	0	0	0	0	1	2,830
		事業継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		修学	3	4,259	32	76,724	6	16,243	1	1,080	42	98,306
		就職支度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		生活	0	0	2	1,744	0	0	0	0	2	1,744
		住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転宅	0	0	2	479	0	0	0	0	2	479
		医療介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		就学支度	2	1,043	19	8,033	2	1,085	0	0	23	10,161
		結婚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		修業	0	0	1	816	1	340	0	0	2	1,156
		技能習得	0	0	2	2,089	0	0	0	0	2	2,089
		児童扶養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寡婦福祉資金貸付	23年度	0	0	1	972	0	0	0	0	1	972	
	24年度	0	0	3	2,800	0	0	0	0	3	2,800	
	内 訳	事業開始	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		事業継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		修学	0	0	2	2,236	0	0	0	0	2	2,236
		就職支度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		生活	0	0	1	564	0	0	0	0	1	564
		住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		医療介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		就学支度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		結婚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		修業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		技能習得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 母子生活支援施設の整備

施設名	設置主体	定員	採択年度	摘要
菜の花苑	社会福祉法人	30世帯	24年度	改築

桑名保健所（桑名保健福祉事務所）の沿革

- 明治30年(1897年) 伝染病予防法施行
- 昭和12年(1937年) 保健所法公布
- 昭和19年(1944年)10月 **三重県桑名保健所発足(職員10人)**
前身は桑名簡易保険健康相談所(桑名市上野18)
- 昭和22年(1947年)7月 **戦災後桑名郵便局の一室を仮事務所として業務執行(職員16人)**
- 昭和22年(1947年) **新保健所法**、食品衛生法、児童福祉法制定（施行は、3法とも昭和23年1月）
- 昭和23年(1948年) 児童福祉法、予防接種法、性病予防法施行
- 昭和23年(1948年)11月 **課制(機構)執行(職員27名)**
- 昭和24年(1949年)4月 **新庁舎完成移転(桑名市常磐町、敷地215坪、建坪114坪)**
- 昭和24年(1949年) 身体障害者福祉法制定
- 昭和25年(1950年) 精神衛生法、狂犬病予防法、生活保護法制定
- 昭和26年(1951年) 結核予防法、社会福祉事業法（平成12年6月 「社会福祉法」に改称）制定
- 昭和27年(1952年) 栄養改善法制定
- 昭和27年(1952年)9月 **係長制度施行される。**
- 昭和31年(1956年) 8月 薬剤師法、薬事法制定
- 昭和35年(1960年) 精神薄弱者福祉法制定
- 昭和35年(1960年)8月 **次長制度施行される。**
- 昭和38年(1963年) 老人福祉法制定
- 昭和39年(1964年) 母子福祉法制定（昭和56年「母子及び寡婦福祉法」に改称）
- 昭和40年(1965年) 母子保健法制定
- 昭和45年(1970年) 心身障害者対策法制定
- 昭和48年(1973年)5月 **新庁舎完成移転(桑名市中央町五丁目71番地)**
- 昭和48年(1973年)9月 動物の保護及び管理に関する法律制定（施行は、昭和49年1月）
- 昭和51年(1976年)4月 **機構改革により環境課新設、衛生課を衛生指導課に改称**
- 昭和53年(1978年)4月 **機構改革により総務課に検査係新設、普及係を医事統計係に改称**
- 昭和54年(1979年)10月 薬事法改正
- 昭和61年(1986年)4月 **機構改革により総務課医事統計係を廃止、総務係に吸収**
- 昭和62年(1987年) 精神衛生法改正（「精神保健法」に改称）
- 平成元年(1989年) 後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行
- 平成5年(1993年)4月 **機構改革により総務課検査係を廃止、保健婦室を保健指導課に改称、保健予防課保健係、予防係を保健予防係に統一**

平成5年(1993年)12月	心身障害者対策法改正（「障害者基本法」に改称）
平成6年(1994年)6月	地域保健法制定(保健所機能の強化)、関係法律整備 (保健所法、母子保健法、児童福祉法、栄養改善法、医療法、薬事法、伝染病予防法、食品衛生法等)
平成7年(1995年)7月	精神保健法改正(精神障害者保健福祉手帳制度の創設、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に改称)
平成8年(1996年)4月	らい予防法廃止、6月 薬事法改正
平成9年(1997年)4月	地域保健法全面施行
平成9年(1997年)4月	機構改革により企画調整課新設、保健予防課、保健指導課を地域保健課に統一
平成9年(1997年)12月	介護保険法制定(平成12年4月施行)
平成10年(1998年)4月	機構改革により旧桑名保健所と旧北勢福祉事務所の一部を統合し、児童相談機能を含めて『北勢県民局桑名保健福祉部』として発足(桑名保健所は併置機関として存続)。 組織体制は、部長(福祉監兼)、保健監(保健所長兼)、副部長のもと、企画総務、健康増進、福祉保健、衛生指導のグループを設置。各グループにグループリーダーを置く。環境課業務を移管する。
平成11年(1999年)4月	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)施行(伝染病予防法、性病予防法、後天性免疫不全症候群の予防に関する法律廃止)、 4月 精神薄弱者福祉法改正(「知的障害者福祉法」に改称)
12月	動物の保護及び管理に関する法律改正(「動物の愛護及び管理に関する法律」に改称。施行は、平成12年12月)
平成13年(2001年)3月	地域健康危機管理ガイドライン策定(厚生労働省)
平成14年(2002年)4月	チーム、グループ制の導入により、桑名保健福祉部に福祉相談チーム(経営支援、生活支援、子育て支援の各グループ)、保健衛生チーム(計画調整、健康増進、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、チームマネージャー、グループチームマネージャー、グループリーダーを置く。 (保健衛生チームマネージャーは保健所長を兼務する)
平成14年(2002年)8月	健康増進法制定(平成15年5月施行)
平成15年(2003年)4月	経営支援グループと計画調整グループを統合して経営企画グループとし、福祉相談チーム3グループ、保健衛生チーム2グループとする。
平成15年(2003年)5月	食品安全基本法制定、食品衛生法改正(リスク分析手法の導入)
平成16年(2004年)4月	チームマネージャー等のカタカナ呼称や組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に福祉相談室(経営企画、生活支援、子育て支援の各グループ)、保健衛生室(健康増進、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。 (保健衛生室長は、保健所長を兼務する。)
平成16年(2004年)12月	発達障害者支援法制定(平成17年4月施行)
平成17年(2005年)4月	組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に企画福祉室(企画市町村支援、福祉の各グループ)、保健衛生室(健康増進、地域保健、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。 (保健衛生室長は、保健所長を兼務する。) 生活保護業務を四日市保健福祉事務所に、児童相談業務を北勢児童相談所に移管。

平成17年(2005年) 4月 薬事法改正

6月 食育基本法制定(平成17年7月15日施行)

6月 動物の愛護及び管理に関する法律改正(平成18年6月1日施行)

10月 障害者自立支援法制定(平成18年4月1日施行)

平成18年(2006年)4月 **機構改革により県民局制度が廃止され、健康福祉部直轄の地域機関『桑名保健福祉事務所』となる。**

保健福祉事務所-保健衛生室-企画福祉課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課の1室4課体制で、各課に「課長」を置く。

平成18年(2006年) 6月 老人保健法改正(「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正)

12月 精神保健福祉法改正(「精神病院」を「精神科病院」に改める)

12月 結核予防法の廃止。感染症法、予防接種法改正(平成19年4月1日、6月1日施行)

平成20年(2008年)4月 **四日市市が保健所政令市に移行し、四日市市保健所が設置される。**

これに伴う機構改革により、三重県四日市市保健福祉事務所は、平成20年3月31日付けで廃止。同年4月1日から、①四日市市保健所に移譲されなかった四日市市にかかる保健所業務、②三重郡3町にかかるすべての保健所業務が、桑名保健福祉事務所に移管される。

その結果、桑名保健福祉事務所の所管区域は、桑名市、いなべ市、桑名郡木曾岬町、員弁郡東員町、四日市市、三重郡菰野町、同朝日町、同川越町の3市5町となる。

「福祉相談室(北勢福祉事務所)」-福祉課、生活保護課-と、「保健衛生室(桑名保健所)」-総務企画課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課、食の安全・安心監視課-の2室7課体制となり、福祉相談室は三重県四日市庁舎に、保健衛生室は三重県桑名庁舎に執務室を置く。

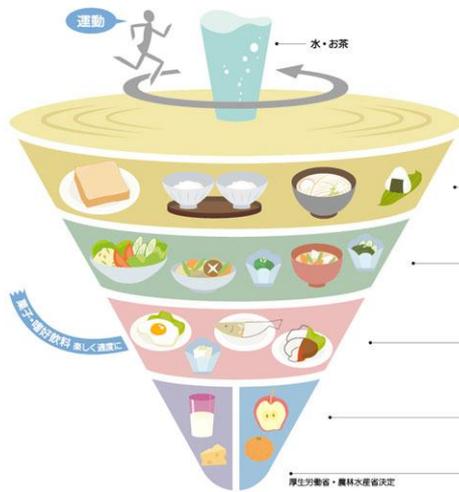
平成23年(2011年)4月 組織体制の変更により、保健衛生室 食の安全・安心監視課が廃止となり、「福祉相談室(北勢福祉事務所)」-福祉課、生活保護課-と、「保健衛生室(桑名保健所)」-総務企画課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課-の2室6課体制となった。

平成25年(2013年)4月 **県の組織改正により、「桑名保健福祉事務所」を廃止し、「桑名保健所(旧・桑名保健福祉事務所保健衛生室)」と「北勢福祉事務所(旧・桑名保健福祉事務所福祉相談室)」に分離。**

※ 「四日市市」にかかる数値等の取り扱い

三重県行政機関設置条例(平成17年12月27日三重県条例94号)では、「四日市市」を桑名保健福祉事務所の所管区域と定めていますが、四日市市が保健所政令市に移行したことに伴い、平成20年4月1日より四日市市保健所が設置され、四日市市民の保健衛生や健康の増進に関する事項等を所管しています。

本冊子は、桑名保健福祉事務所の「福祉相談室(現・北勢福祉事務所)」並びに「保健衛生室(現・桑名保健所)」が桑名保健福祉事務所として平成24年度中に取り組んだ事業や内容等を中心に取りまとめたものであることから、「四日市市」に関する記述や数値は介護保険法、障害者自立支援法など、県の義務として、直接に関係するものにとどめてあります。



食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？

1日分	料理例
5-7 主食(ごはん、パン、麺) <small>2(SV)</small> ごはん(中盛り)だったら4杯程度	1つ分 = ごはん(中盛り) 1杯、おにぎり 1個、食パン 1枚、ロールパン 2個 15つ分 = ごはん(中盛り) 1杯、うどん 1杯、もやし 1杯、スライスパン
5-6 副菜(野菜、きのこ、海藻) <small>2(SV)</small> 野菜料理 5皿程度	1つ分 = 野菜サラダ、お豆腐(100gあたり)、高菜(100g)、ほうろく、ひじきの煮物、煮豆、きのこのバター 2つ分 = 野菜の煮物、野菜の炒め、芋の煮つけごぼう
3-5 主菜(肉、魚、卵、大豆料理) <small>2(SV)</small> 肉・魚・卵・大豆料理から3皿程度	1つ分 = 鶏肉、鮭、目玉焼き、鶏肉、鶏の天ぷら、まぐろのたたき 3つ分 = ハンバーグステーキ、豚肉のしょうが焼き、鶏肉のから揚げ
2 牛乳・乳製品 <small>2(SV)</small> 牛乳だったら1本程度	1つ分 = 牛乳(200ml)、チーズ(100g)、アイスクリーム(1個)、ヨーグルト(1パック) 2つ分 = 牛乳(400ml)
2 果物 <small>2(SV)</small> みかんだったら2個程度	1つ分 = みかん 1個、りんご(半分)、かき 1個、梨(半分)、ぶどう(実) 1房、桃 1個

※SVとはサービング(食事の提供量の単位)の略

三重県桑名保健所

<http://www.pref.mie.lg.jp/WHOKEN/HP/>

511-8567 三重県桑名市中央町5丁目71番地

総務企画課	0594-24-3621
健康増進課	0594-24-3625
地域保健課	0594-24-3620
衛生指導課	0594-24-3623
ファックス	0594-24-3692

三重県北勢福祉事務所

510-8511 三重県四日市市新正4丁目21番5号

福祉課	059-352-0586
生活保護課	059-352-0235
ファックス	059-352-0598

「平成24年度桑名保健所・北勢福祉事務所 年報」
— 平成25年9月発行 —